岡安証券
～注目・外株銘柄～
（2019年10月）

【米国市場・22銘柄掲載】

【ハイテク主力】	アルファベット（GOOGL）	インターネット検索サービス世界最大手	―――P1
【ハイテク主力】	フェイスブック（FB）	世界最大のSNS運営会社	―――P2
【ハイテク主力】	アップル（AAPL）	デジタルIT機器の設計・販売大手	―――P3
【クラウド】	アマゾン・ドット・コム（AMZN）	インターネット小売世界最大手	―――P4
【クラウド】	マイクロソフト（MSFT）	ソフトウェア世界最大手	―――P5
【クラウド】	セールスフォース・ドットコム（CRM）	クラウド専業の顧客管理ソフト最大手	―――P6
【クラウド】	ワークデイ（WDAY）	財務・人事管理のソフトウェア企業	―――P7
【データ分析】	アルテリックス（AYX）	データ分析ソフトウェア企業	―――P8
【5G（通信）】	キーサイト・テクノロジーズ（KEYS）	電子計測器の世界最大手	―――P9
【半導体】	エヌビディア（NVDA）	画像処理半導体（GPU）開発企業	―――P10
【半導体】	ザイリンクス（XLNX）	PLDやFPGA半導体の大手	―――P11
【半導体】	ブロードコム（AVGO）	通信用半導体大手	―――P12
【大手製薬】	メルク（MRK）	米国製薬大手	―――P13
【フィンテック】	ビ　ザ（V）	クレジットカード決済サービス世界最大手	―――P14
【フィンテック】	ペイパル・ホールディングス（PYPL）	決済サービス大手	―――P15
【構造改革】	シスコシステムズ（CSCO）	ネットワーク機器世界最大手	―――P16
【セキュリティ】	パロアルト・ネットワークス（PANW）	次世代ファイアウォール機器専業大手	―――P17
【防衛・宇宙】	ロッキード・マーティン（LMT）	防衛請負の世界最大手	―――P18
【消費】	ウォルマート（WMT）	ディスカウントチェーンの世界最大手	―――P19
【消費】	ディズニー（DIS）	世界的な娯楽・メディア企業	―――P20
【消費】	コカ・コーラ（KO）	世界最大の清涼飲料メーカー	―――P21
【公益】	ネクステラ・エナジー（NEE）	環境配慮型の発電に特化する電力会社	―――P22

（株価データ、株価指標は現地2019年9月26日現在）

岡安証券

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
アルファベット(GOOGL)	ナスダック	インターネットサービス

インターネット検索サービス世界最大手。ネット広告市場拡大の恩恵享受

会社概要

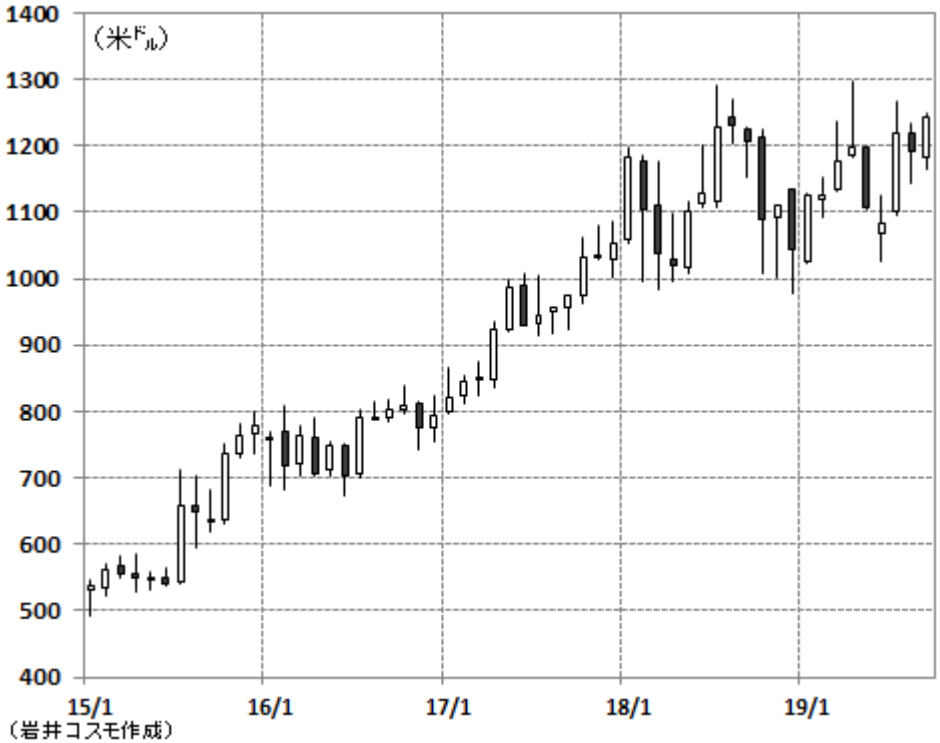
ネット検索サービス世界最大手「グーグル」を傘下に置く持株会社。97年にサービス開始、04年8月上場。検索広告が主要収入源。革新力で定評があり、モバイル端末の無料基本ソフト「アンドロイド」は、同社の開発。また自動運転車などを社内で育成中。またアプリ・コンテンツ販売やクロームブック事業、クラウド型ビジネス向けソフトなどの事業展開も。本社はカリフォルニア州、従業員数は107,646人（19年6月末）。

注目ポイント

□**広告・広告外収入が共に伸びる**：スマホOSの8割以上が「アンドロイド」であり、スマホビジネスを有利に進める。モバイル広告や動画サイト「ユーチューブ」向け広告収入が成長を支えるほか、クラウドサービスやアプリ関連収入に加えてAIスピーカー販売の広告外の売上も増加中。

□**成長鈍化懸念を払拭**：19年4-6月期は売上高の8割強を占める広告収入の伸びが前年同期比16%増と前回決算時から持ち直し、成長鈍化懸念を払拭する内容となった。

□**新広告フォーマットを5月に発表**：新広告ではデジタル広告のスペースを大幅に増やす計画。他、利用者個人に応じた結果が表示される買い物サービスの改良も発表。他の小売業者と連携してアマゾンに対抗する。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株価（米ドル）	1242.29	（09/26）
52週高値（日付）	1296.58	（19/04/29）
52週安値（日付）	978.42	（18/12/24）
時価総額	861,068	（単位：百万ドル）
	928,490	（単位：億円）
株価変化率（%）	5.5	（過去6ヶ月間）
	2.9	（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	28.2	（倍）
株価売上高比率	5.8	（倍）
PBR	4.5	（倍）
税前配当利回り(%)	無配	（直近年率）
配当成長率(%)	—	（過去1年間）
株主資本利益率(ROE)	19.6	（%）
株式ベータ	1.08	（対S&P500）

通期業績

決算期	売上高（百万ドル）	前同比（%）	営業利益（百万ドル）	前同比（%）	当期利益（百万ドル）	前同比（%）	1株利益（ドル）	配当（ドル）
2017/12	110,855	23	26,146	10	12,662	-23	27.85	0.00
2018/12	136,819	23	26,321	1	30,736	143	43.70	0.00

四半期業績

2018/Q2	32,657	—	3,045	—	3,195	—	4.54	0.00
2019/Q2	38,944	19	9,180	201	9,947	211	14.21	0.00

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
フェイスブック(FB)	ナスダック	インターネットサービス

24億人のユーザーを抱える世界最大のSNS運営会社

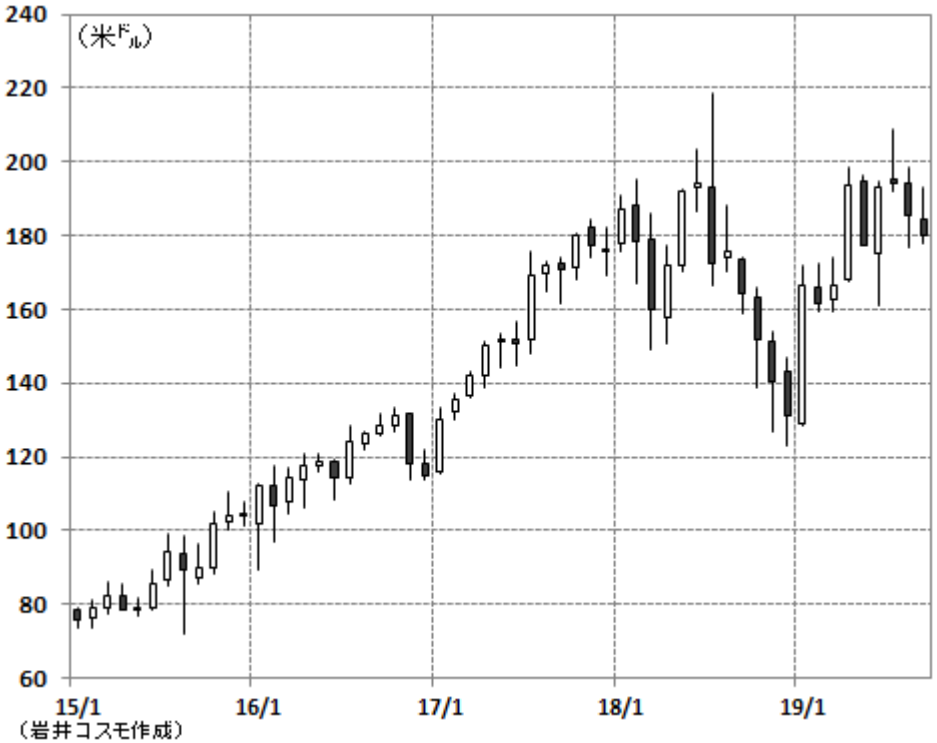
会社概要

世界最大のSNS運営会社。2004年設立、会員数(月間稼動)は全世界で24.1億人(19年4-6月期)。ﾏｰｸ･ｻﾞｯｶｰﾊﾞｰｸﾞ氏が大学在学時代に立ち上げ、ｻｸｾｽ･ｽﾄｰﾘｰは映画化された。収入構成の99%が広告、1%が決済手数料などの広告外収入(前期実績)。対話ｱﾌﾟﾘのﾜｯﾂｱｯﾌﾟを14年10月に買収。本社はｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州ﾒﾝﾛｰﾊﾟｰｸ、従業員数は39,651名(19年6月末)。

注目ポイント

□**仮想通貨「ﾘﾌﾞﾗ」構想**：2020年に「ﾘﾌﾞﾗ」と呼ぶ仮想通貨を使った金融ｻｰﾋﾞｽを開始すると発表。ｽﾏｰﾄﾌｫﾝを介して、送金や決済に使用する事を想定し、既存の金融秩序に戦いを挑む。

□**第2四半期、調整後1株利益は市場予想を上回る**：19年4-6月期は売上高が前年同期比28%増、純利益が同49%減だった。利用者情報の管理に不備があったとして、FTC(米連邦取引委員会)が同社に50億ﾄﾞﾙの制裁金を科し、前四半期の30億ﾄﾞﾙに続き、20億ﾄﾞﾙの引当金を計上したことが響いた。それら一部項目を除く調整後1株利益は1.99ﾄﾞﾙとなり、市場予想の1.88ﾄﾞﾙを上回った。



株価チャート（ 2015年以降･月足 ）

株価データ

株　価(米ﾄﾞﾙ)	180.11 (09/26)	
52週高値(日付)	208.65 (19/07/25)	
52週安値(日付)	123.02 (18/12/24)	
時　価　総　額	513,845	(単位:百万ﾄﾞﾙ)
	554,079	(単位:億円)
株価変化率(%)	8.6	(過去6ヶ月間)
	6.7	(過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	22.4	(倍)
株価売上高比率	8.2	(倍)
PBR	5.8	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	20.3	(%)
株式ベータ	1.12	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2017/12	40,653	47	20,203	63	15,920	56	5.39	0.00
2018/12	55,838	37	24,913	23	22,111	39	7.57	0.00

四半期業績

2018/Q2	13,231	—	5,863	—	5,106	—	1.74	0.00
2019/Q2	16,886	28	4,626	-21	2,616	-49	0.91	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
アップル(AAPL)	ナスダック	IT機器

デジタルIT機器の設計・販売大手。収益の多様化を模索。株主還元を強化する方針

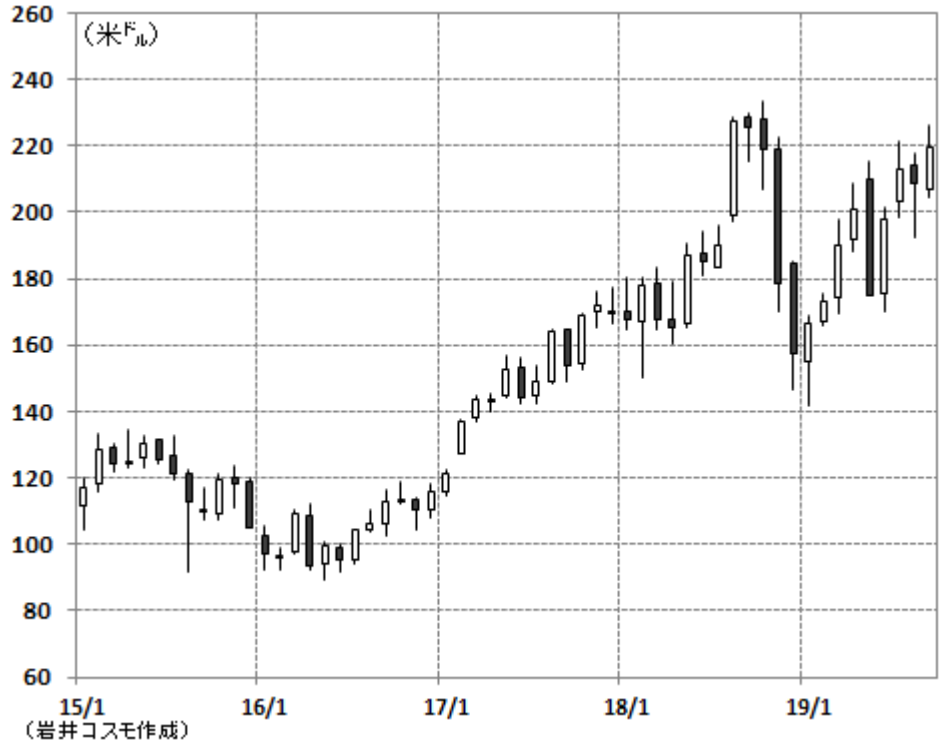
会社概要

スマートフォン(スマホ)「アイフォーン」や、タブレットPC「アイパッド」などデジタルIT機器を設計・販売。1977年に設立。スティーブ・ジョブズ氏が1997年に復帰し、次々と革新性のある製品投入、再興を果たす。2011年のジョブズ氏没後は現クックCEO体制へ、12年以降は大規模な株主還元策を開始。独自の基本ソフト開発やアプリ販売等で他社と一線を画す。15年3月、NYダウ工業株平均に採用された。

注目ポイント

□**3四半期ぶりに増収決算**：19年4-6月期決算は、売上高が前年同期比1%増の538億ドルと3四半期ぶりの増収となった。「アップルウォッチ」などの製品販売が好調で「アイフォーン」の減速を補った。成長の柱として重視するサービス事業の売上高は同13%増の114.5億ドルと同事業としては過去最高を更新した。

□**インテルのスマホ半導体事業を買収**：同社はインテルのスマホ向け通信半導体事業の買収を発表。スマホ分野での「5G」への対応を断念したインテルから同事業を引き継ぎ、自社開発に弾みをつける。同社は通信半導体を巡ってはクアルコムに依存しており、将来的には内製化を目指すとともに、クアルコムとの交渉を有利に進めたい考え。



株価チャート（ 2015年以降・月足 ）

株価データ

株価(米ドル)	219.89 (09/26)
52週高値(日付)	233.47 (18/10/03)
52週安値(日付)	142 (19/01/03)
時価総額	993,722 (単位:百万ドル)
	1,071,531 (単位:億円)
株価変化率(%)	16.7 (過去6ヶ月間)
	-2.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	18.7	(倍)
株価売上高比率	4.0	(倍)
PBR	10.3	(倍)
税前配当利回り(%)	1.40	(直近年率)
配当成長率(%)	10.3	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	52.7	(%)
株式ベータ	1.06	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ドル)	前同比(%)	営業利益(百万ドル)	前同比(%)	当期利益(百万ドル)	前同比(%)	1株利益(ドル)	配当(ドル)
2017/09	229,234	6	61,344	2	48,351	6	9.21	2.40
2018/09	265,595	16	70,898	16	59,531	23	11.91	2.72

四半期業績

2018/Q3	53,265	—	12,612	—	11,519	—	2.34	0.73
2019/Q3	53,809	1	11,544	-8	10,044	-13	2.18	0.77

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
アマゾン・ドット・コム(AMZN)	ナスダック	インターネット小売

インターネット小売世界最大手。ネット通販とクラウド受託サービス事業双方が成長

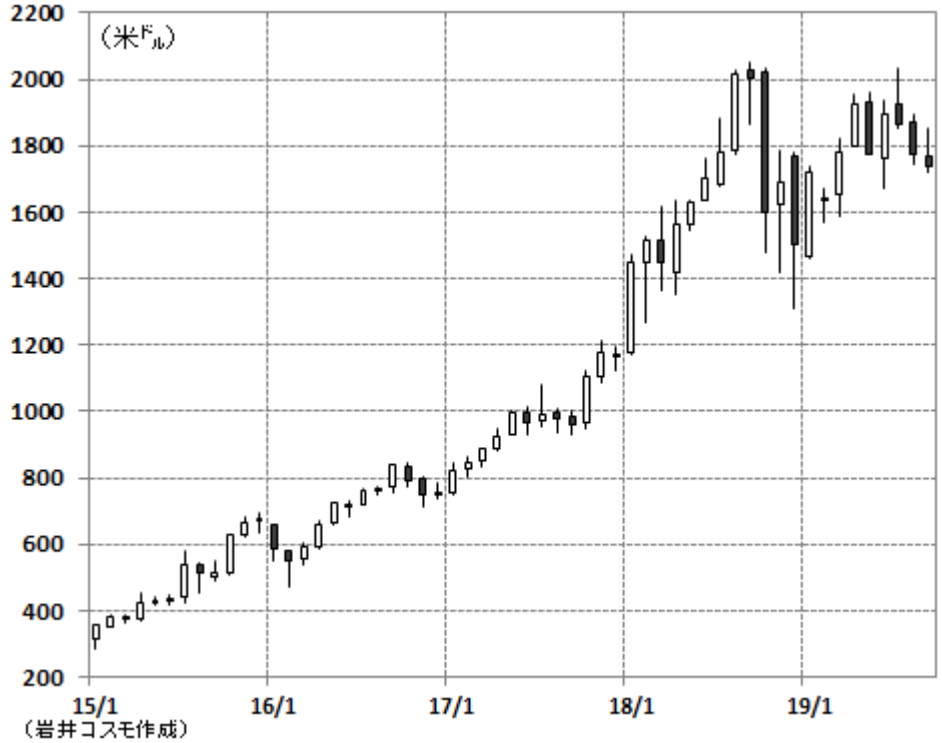
会社概要

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ小売世界最大手。ｼﾞｪﾌ･ﾍﾞｿﾞｽ氏が設立、95年にｻｰﾋﾞｽ開始。書籍中心の取扱いから急速に品揃えを拡充。電子書籍端末「ｷﾝﾄﾞﾙﾌｧｲｱ」ｼﾘｰｽﾞ等を投入、新市場開拓に意欲的。世界で個人有料(ﾌﾟﾗｲﾑ)会員は1億人を超え、動画や音楽の配信ｻｰﾋﾞｽを提供、法人向けのﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ利用ｻｰﾋﾞｽでも存在感が高い。近年はAI家電のｽﾋﾟｰｶｰ型のｴｺｰが世界中でﾋｯﾄ。本社はﾜｼﾝﾄﾝ州ｼｱﾄﾙ。

注目ポイント

□**第2四半期、投資負担先行で最高益ならず**：19年4-6月期は売上高が前年同期比20%増、純利益が同4%増だった。ｸﾗｳﾄﾞ事業など利幅の大きい事業の成長は続いたが、主力のネット通販事業の競争が激化し、5四半期連続の最高益更新とはならなかった。

□**「ﾜﾝﾃﾞｰ・ﾃﾞﾘﾊﾞﾘｰ」を強化、ｳｫﾙﾏｰﾄやｺｽﾄｺに対抗**：ｱﾏｿﾞﾝは「ﾌﾟﾗｲﾑ会員」向けに配送時間が短い「ﾜﾝﾃﾞｰ・ﾃﾞﾘﾊﾞﾘｰ」を強化する方針。4-6月期には8億ﾄﾞﾙを投資、今後数四半期にわたり北米と欧州で「ﾜﾝﾃﾞｰ・ﾃﾞﾘﾊﾞﾘｰ」を強化していくとした。ネット通販事業を巡っては、ｳｫﾙﾏｰﾄやｺｽﾄｺ・ﾎｰﾙｾｰﾙとの競争が激化しており、利便性向上のための投資を先行させる計画。



株価チャート（ 2015年以降・月足 ）

株価データ

株価(米ドル)	1739.84	(09/26)
52週高値(日付)	2035.76	(19/07/11)
52週安値(日付)	1307	(18/12/24)
時価総額	860,622	(単位:百万ﾄﾞﾙ)
	928,009	(単位:億円)
株価変化率(%)	-1.5	(過去6ヶ月間)
	-13.6	(過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	72.2	(倍)
株価売上高比率	3.4	(倍)
PBR	16.2	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	27.5	(%)
株式ベータ	1.24	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2017/12	177,866	31	4,106	-2	3,033	28	6.15	0.00
2018/12	232,887	31	12,421	203	10,073	232	20.14	0.00

四半期業績

2018/Q2	52,886	—	2,983	—	2,534	—	5.07	0.00
2019/Q2	63,404	20	3,084	3	2,625	4	5.22	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
マイクロソフト(MSFT)	ナスダック	ソフトウェア

ソフトウェア世界最大手。クラウド事業が好調

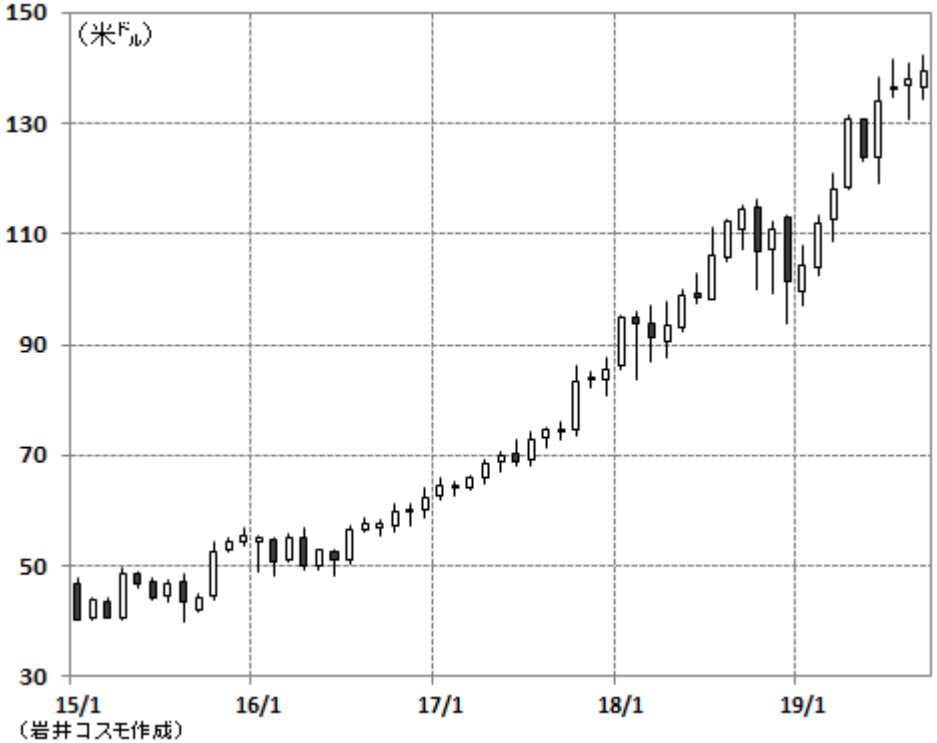
会社概要

ソフトウェア世界最大手。1975年創業。80～90年代にウィンドウズ（OS：基本ソフト）とオフィス（ワード、エクセル等）で急成長。ほかゲームやネット広告等も手掛け、企業から消費者向けまで幅広く事業を展開。2016年12月にビジネス向けSNSサイトの「リンクトイン」を買収。2014年に就任したナデラ新CEOのもと、デバイス・サービス戦略から生産性やモバイル、クラウドを重視した経営に軸足を移している。

注目ポイント

□**クラウド事業の拡大が奏功**：同社はクラウドインフラ市場（IaaS）で首位アマゾンウェブサービス（AWS）に次ぐ位置にあり、2強体制を構築。収益性の改善のため、製品からクラウドサービスに収益構造を移行中。特にワードやエクセル等クラウド版の「オフィス365」や、データ受託管理の「アジュール」、リンクトインなどが好調。7月発表の決算発表において今20年6月期も10%以上の増収・営業増益が見込まれるとした。

□**日本大手企業の「アジュール」の導入相次ぐ**：ドローン計測等を活用した工事支援サービスを提供するコマツや、納入先の再生タイヤの交換時期をIoT技術で把握するブリヂストンといった日本の大手企業のITシステムに「アジュール」が採用されている。



株価チャート（ 2015年以降・月足 ）

株価データ

株価（米ドル）	139.54（ 09/26 ）
52週高値（日付）	142.37（ 19/09/19 ）
52週安値（日付）	93.98（ 18/12/24 ）
時価総額	1,065,445（単位：百万ドル）
	1,148,869（単位：億円）
株価変化率（%）	19.5（過去6ヶ月間）
	22.0（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	29.4	（倍）
株価売上高比率	8.5	（倍）
PBR	10.4	（倍）
税前配当利回り(%)	1.46	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	9.5	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	42.4	（%）
株式ベータ	1.05	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	売上高（百万ドル）	前同比（%）	営業利益（百万ドル）	前同比（%）	当期利益（百万ドル）	前同比（%）	1株利益（ドル）	配当（ドル）
2018/06	110,360	14	35,058	21	16,571	−35	2.13	1.68
2019/06	125,843	14	42,959	23	39,240	137	5.06	1.84

四半期業績

2018/Q4	30,085	—	10,379	—	8,873	—	1.14	0.42
2019/Q4	33,717	12	12,405	20	13,187	49	1.71	0.46

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
セールスフォース・ドットコム(CRM)	ニューヨーク	ソフトウェア

顧客管理ソフトに強みを持つクラウド専業大手

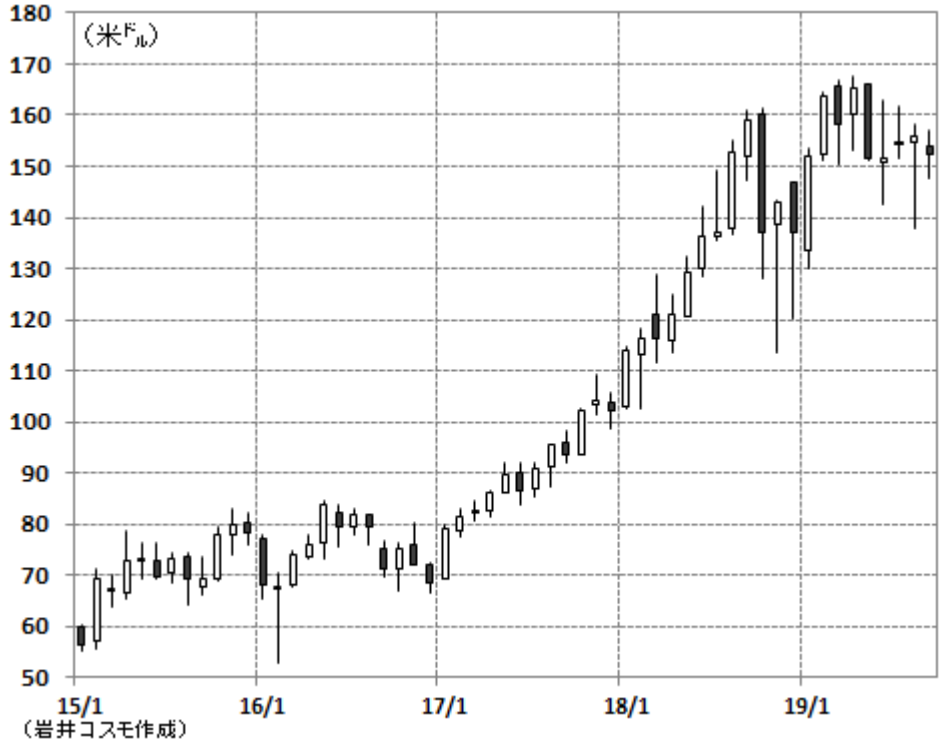
会社概要

インタ-ネット経由でソフト機能を企業向けに提供するクラウドコンピュ-ティング・サ-ビスの専業大手で先駆け的存在。CRM(顧客管理)や営業支援ツ-ルはクラウドベ-スで世界で最も利用されており、日本ではトヨタ自動車、日本郵政グル-プなどが大手顧客。ほか中堅・中小企業まであらゆる業種・規模に対応。地域別売上構成(前期)は米州71%、欧州19%、アジア太平洋10%、99年設立、04年ニュ-ヨ-ク上場。

注目ポイント

□**クラウド事業の先駆け、サービス範囲も拡大**：営業支援・顧客管理を柱に複数のサ-ビスを組み合わせた販売が奏功、カスタマ-サ-ビスやクラウドアプリ開発支援、マ-ケティング分野のクラウド事業も伸びている。顧客はセ-ルスフォ-スを選ぶ理由として、自社の売上拡大や顧客満足度やマ-ケティング能力の向上、システムの利用し易さ等を挙げている。

□**タブロー・ソフトウェア買収**：同社はデ-タ分析ツ-ルのタブロ-・ソフトウェアを19年8月に買収した。タブロ-は企業向けにデ-タ分析ツ-ルを提供しており、同社が得意としている顧客管理やマ-ケティング支援と組み合わせることによって、より付加価値の高いサ-ビスの提供を目指す。



株価チャート（ 2015年以降・月足 ）

株価データ

株価(米ドル)	152.34	(09/26)
52週高値(日付)	167.53	(19/04/29)
52週安値(日付)	113.7	(18/11/20)
時価総額	133,602	(単位:百万ドル)
	144,063	(単位:億円)
株価変化率(%)	-1.8	(過去6ヶ月間)
	-5.0	(過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	195.9	(倍)
株価売上高比率	7.9	(倍)
PBR	7.8	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	6.2	(%)
株式ベータ	1.23	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ドル)	前同比(%)	営業利益(百万ドル)	前同比(%)	当期利益(百万ドル)	前同比(%)	1株利益(ドル)	配当(ドル)
2018/01	10,540	25	454	108	360	黒転	0.49	0.00
2019/01	13,282	26	535	18	1,110	208	1.43	0.00

四半期業績

2019/Q2	3,281	—	115	—	299	—	0.39	0.00
2020/Q2	3,997	22	58	-50	91	-70	0.11	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ワークデイ(WDAY)	ナスダック	ソフトウェア

企業の人事や財務分野で存在感を高める急成長ソフトウェア企業

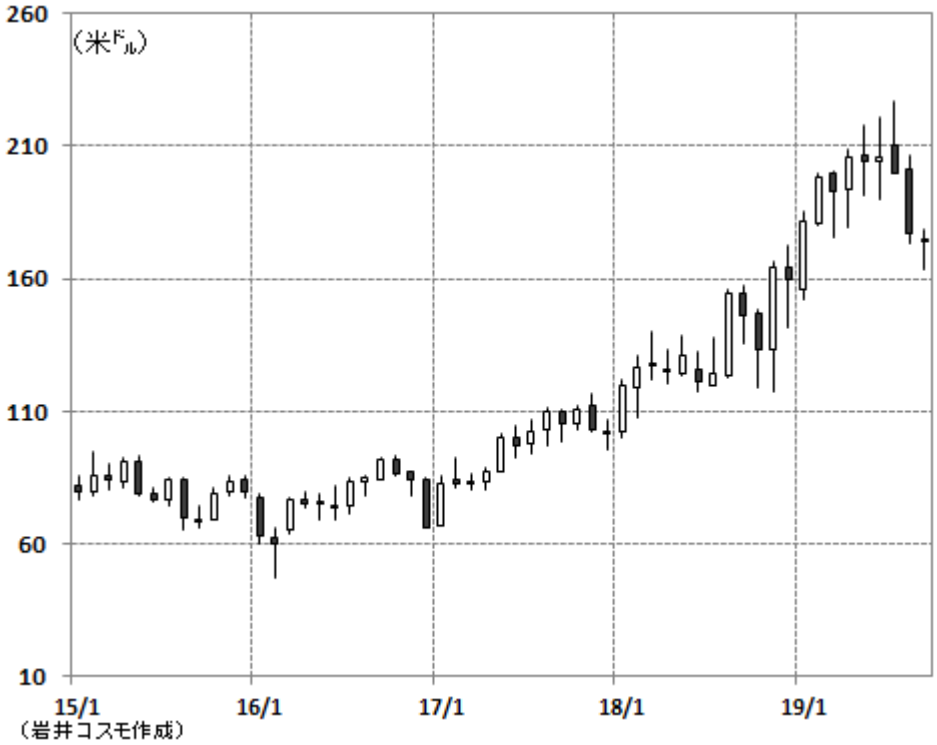
会社概要

2005年設立のクラウド(SaaS)型の財務･人事管理ｿﾌﾄ開発企業。米オラクルに吸収された人事ｿﾌﾄのﾋﾟｰﾌﾟﾙｿﾌﾄの創業者らが立ち上げた。12年10月にﾆｭｰﾖｰｸ市場に上場(公開価格28ﾄﾞﾙ)、17年9月にﾅｽﾀﾞｯｸ市場にくら替え。地域別売上比率(前年度)は米国が77%に対し海外が23%。本社はｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州ﾌﾟﾚｻﾞﾝﾄﾝ、社員数は約11,000名(19年4月末)。

注目ポイント

□**大手有力企業が次々と他社から乗り換え**：同社の主要ｿﾌﾄは通常の給与計算や福利厚生管理、従業員の記録等の人事管理に加えて、社員の採用や評価、育成、配置等を効果的に進める機能も持つ。また導入までの短さ、ﾚﾎﾟｰﾄ機能や見やすさなども特長。19年1月末時点で2,600団体以上の顧客を抱え、これまでｱﾏｿﾞﾝ、ﾈｯﾄﾌﾘｯｸｽ、ﾋﾞｻﾞ、ﾄﾖﾀ、日立製作所等の大手企業が導入した。

□**競合多数のなか市場ｼｪｱ拡大**：競合には独SAP、オラクルなどの大手のほか米ADP社等がいる。ｸﾗｳﾄﾞ型人材管理ソフト市場で同社は業界平均の成長率の倍以上の勢いで市場ｼｪｱを獲得している。



株価チャート（2015年以降･月足）

株価データ

株　価(米ドル)	174.44 (　09/26　)
52週高値(日付)	226.73 (19/07/12)
52週安値(日付)	118 (18/11/20)
時　価　総　額	39,772 (単位:百万ﾄﾞﾙ)
	42,886 (単位:億円)
株価変化率(%)	-8.0 (過去6ヶ月間)
	19.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	N/A	(倍)
株価売上高比率	11.9	(倍)
PBR	18.0	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	-24.8	(%)
株式ベータ	1.20	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2018/01	2,143	36	-303	赤継	-321	赤継	-1.55	0.00
2019/01	2,822	32	-463	赤継	-418	赤継	-1.93	0.00

四半期業績

2019/Q1	619	—	-71	—	-74	—	-0.35	0.00
2020/Q1	825	33	-123	赤継	-116	赤継	-0.52	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
アルテリックス(AYX)	ニューヨーク	ソフトウェア

データ分析ソフトウェア企業。ビッグデータ時代の恩恵享受

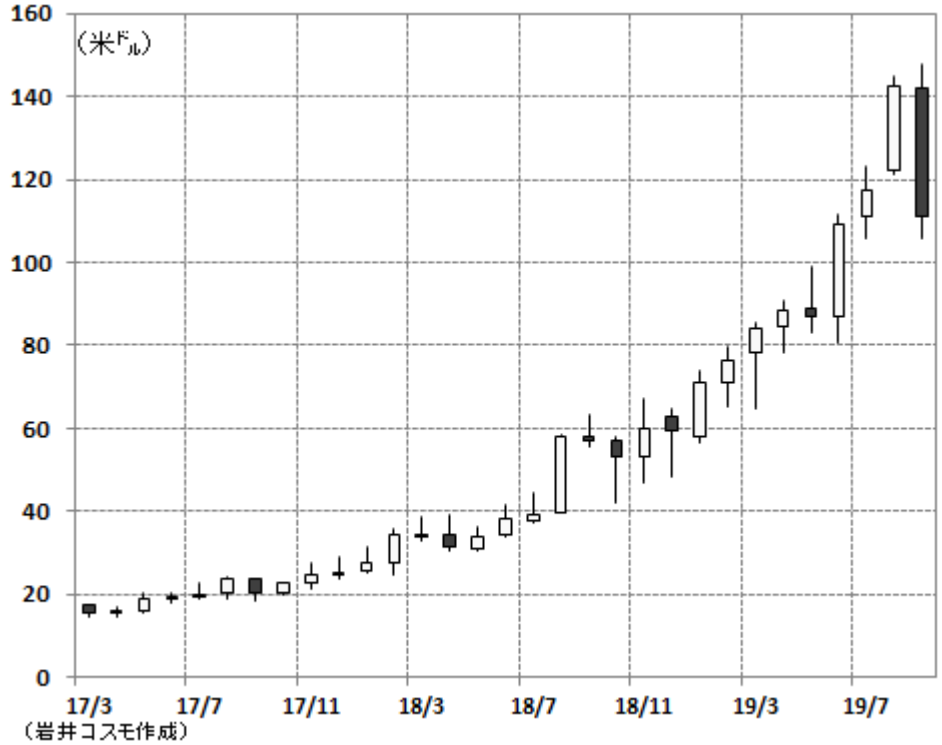
会社概要

ﾃﾞｰﾀ分析ﾂｰﾙを提供するｿﾌﾄｳｪｱ企業。ﾃﾞｰﾀの保存、取得、管理、報告及び分析の各種ｿﾘｭｰｼｮﾝを提供する。ﾃﾞｰﾀ分析基盤「ｱﾙﾃﾘｯｸｽ・ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ」を主力製品とし、世界70ヶ国に事業展開。主な顧客はﾌｫｰﾄﾞ・ﾓｰﾀｰ、ｻｳｽｳｴｽﾄ航空、ﾃｽｺなど。1997年創業、2017年3月にNY市場に上場。19年4月には東京にｵﾌｨｽを開設、日本における事業展開を加速させる計画。

注目ポイント

□**使いやすいﾃﾞｰﾀ分析ｿﾌﾄを提供**：ｱﾙﾃﾘｯｸｽのｻｰﾋﾞｽはｸﾗｳﾄﾞ、ｵﾝﾌﾟﾚﾐｽ（自社運用）を問わずにどこからでもﾃﾞｰﾀにｱｸｾｽ可能で、素早くﾃﾞｰﾀを加工、分析できる。分析の処理速度も速く、ﾃﾞｰﾀｻｲｴﾝﾃｨｽﾄと呼ばれるﾃﾞｰﾀ分析の専門家以外でも利用可能で、その使い易さが支持を集める要因となっている。

□**M&A市場でも注目**：19年6月にｸﾞｰｸﾞﾙのｸﾗｳﾄﾞ部門がﾋﾞｯｸﾃﾞｰﾀ解析を手掛けるﾛｯｶｰ社を26億ﾄﾞﾙで買収合意。ｾｰﾙｽﾌｫｰｽ・ﾄﾞｯﾄｺﾑもﾃﾞｰﾀ分析ﾂｰﾙ大手のﾀﾌﾞﾛｰ・ｿﾌﾄｳｪｱを8月に買収した。ﾃﾞｰﾀ分析ｿﾌﾄ業界はM&A市場でも注目度の高い分野と言えよう。



株価チャート（上場来・月足）

株価データ

株　価（米ドル）	111.04	（ 09/26 ）
52週高値（日付）	147.75	（ 19/09/06 ）
52週安値（日付）	42.28	（ 18/10/23 ）
時　価　総　額	6,973	（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	7,519	（単位：億円）
株価変化率（%）	35.3	（過去6ヶ月間）
	87.2	（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	778.0	（倍）
株価売上高比率	22.8	（倍）
PBR	21.0	（倍）
税前配当利回り(%)	無配	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	—	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	7.4	（%）
株式ベータ	1.44	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/12	131.6	53	−18.2	赤継	−19.5	赤継	−0.37	0.00
2018/12	253.6	93	29.8	黒転	28.0	黒転	0.43	0.00

四半期業績

2018/Q2	51.5	—	−3.4	—	−4.2	—	−0.07	0.00
2019/Q2	82.0	59	−8.3	赤継	−3.2	赤継	−0.05	0.00

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
キーサイト・テクノロジーズ(KEYS)	ニューヨーク	測定機器

電子計測機器の世界最大手。次世代通信5G投資の恩恵を享受

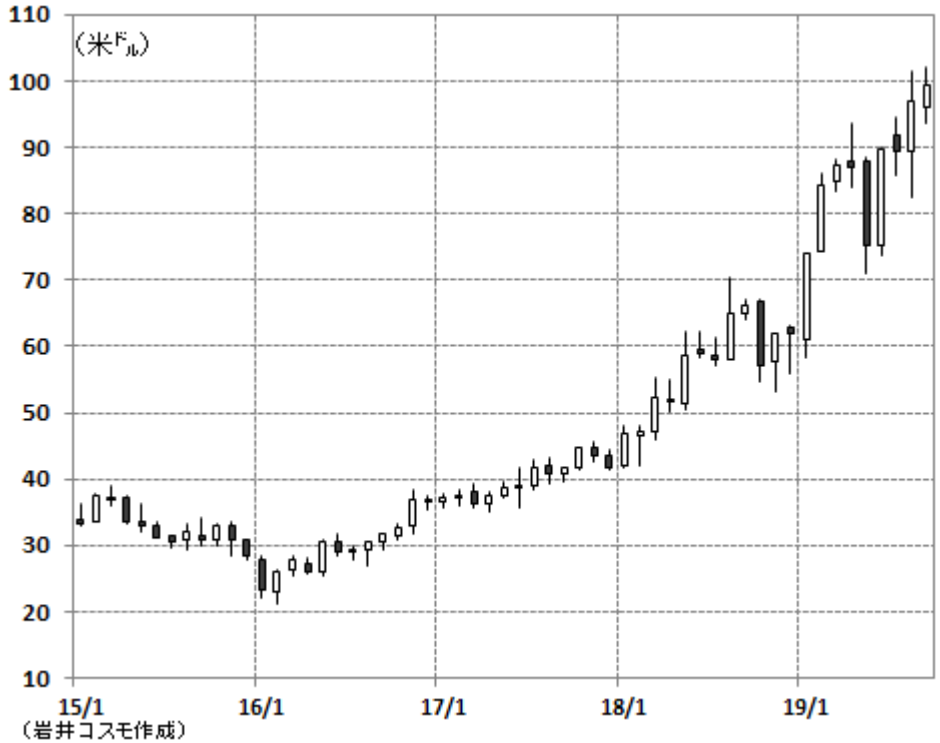
会社概要

電子計測器の世界最大手。14年に総合分析機器のｱｼﾞﾚﾝﾄ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞから分離独立。ｱｼﾞﾚﾝﾄ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞ自体も1999年にﾋｭｰﾚｯﾄ･ﾊﾟｯｶｰﾄﾞから分離独立しており、名門の流れを受け継ぐ。豊富な人材と技術を武器に電子計測機器の販売や専門性の高いｺﾝｻﾙ･ｻｰﾋﾞｽを提供。17年にｿﾌﾄｳｪｱの検査･評価に強みを持つｲｸｼｱ社を買収し業容の拡大を図る。従業員数は約13,000名（19年4月末）。

注目ポイント

□**5G時代の恩恵を享受**：売上の約3割強を占める通信分野向け事業は、通信事業者向けに様々な通信計測機器の販売やｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ業務を展開。19年度第3四半期（19年5-7月）決算では、同事業を含む通信ｿﾘｭｰｼｮﾝ部門の売上高は前年同期比13%増、営業利益は同58%増と好調。今後も様々な産業のﾏｰｹｯﾄﾘｰﾀﾞｰと協業しながら、5Gﾈｯﾄﾜｰｸの構築に注力するとしている。

□**計測器の世界的なｶﾞﾘﾊﾞｰ**：通信分野での世界ｼｪｱは25%（同社推定）で世界ﾄｯﾌﾟ。ｷｰｻｲﾄはNTTﾄﾞｺﾓ、ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸや韓国ｻﾑｽﾝ電子などの世界中の企業と提携、協業を加速させている。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価（米ドル）	99.28（　09/26　）
52週高値（日付）	102（19/09/19）
52週安値（日付）	53.24（18/11/20）
時価総額	18,623（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	20,081（単位：億円）
株価変化率（%）	16.4（過去6ヶ月間）
	51.2（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	19.9	（倍）
株価売上高比率	4.4	（倍）
PBR	6.3	（倍）
税前配当利回り(%)	無配	（直近年率）
配当成長率(%)	—	（過去1年間）
株主資本利益率(ROE)	11.2	（%）
株式ベータ	1.10	（対S&P500）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/10	3,189	9	239	-41	102	-70	0.56	0.00
2018/10	3,878	22	-346	赤転	165	62	0.86	0.00

四半期業績

2018/Q3	1,004	—	117	—	121	—	0.63	0.00
2019/Q3	1,087	8	197	69	159	32	0.83	0.00

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
エヌビディア(NVDA)	ナスダック	半導体開発

「人工知能(AI)」、「自動運転」の新市場に半導体を供給

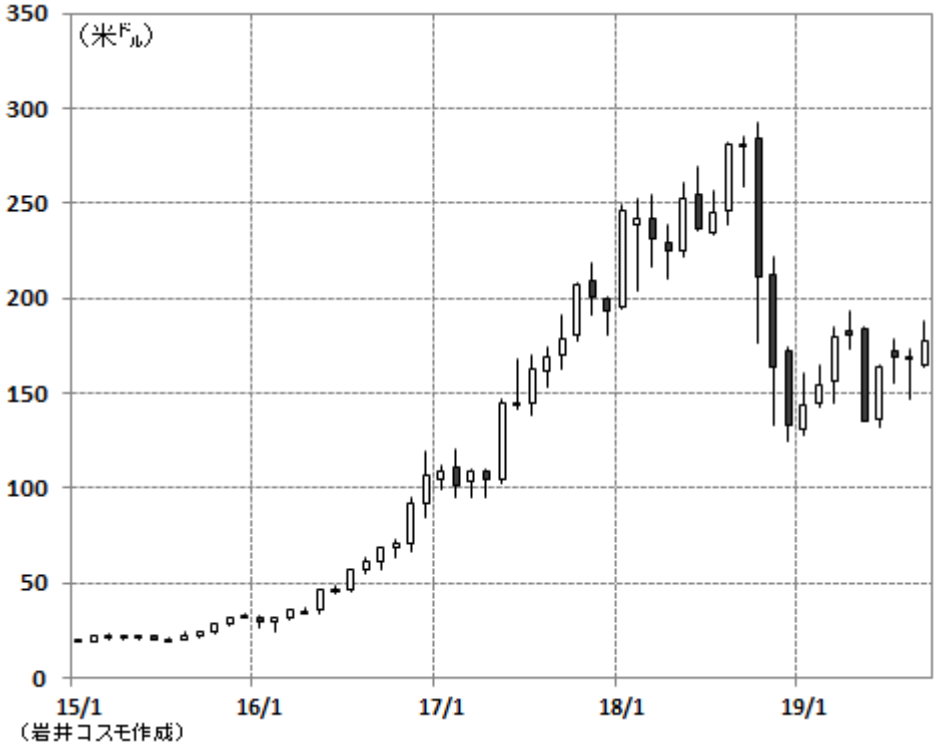
会社概要

1993年設立の米国の半導体ﾒｰｶｰ。ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰのｸﾞﾗﾌｨｯｸｽ処理や演算処理の高速化を主な目的とするGPU(画像処理半導体)を設計・開発する。自社で製造を行なわないﾌｧﾌﾞﾚｽﾒｰｶｰで台湾ｾﾐｺﾝﾀﾞｸﾀｰや韓国サムスン電子に製造を委託。用途別売上構成はｹﾞｰﾑ市場向けが53%、視覚化技術に関するﾌﾟﾛ向けが10%、AI含むﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ向けが25%、自動車向けが5%、OEM&IPが7%(19年1月期)。

注目ポイント

□**「AI」の計算処理に同社GPUが活躍**：IBMやｱﾏｿﾞﾝ、ﾏｲｸﾛｿﾌﾄ、ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄなどのIT大手各社は「深層学習(自ら学ぶ)」といった新技術を用いた人工知能の計算処理に同社半導体を利用している。

□**直近決算は反転の兆し**：19年5-7月期決算は売上高が前年同期比17%減の25.8億ﾄﾞﾙ、純利益が同50%減の5.52億ﾄﾞﾙ、一部項目を除く調整後1株利益が同36%減の1.24ﾄﾞﾙだった。今決算は前年同期比では3四半期連続の減収・減益となったが、前の四半期(19年2-4月)比では全部門が増収となり、復調の兆しがみられた。ｺﾚｯﾄ・ｸﾚｽCFOは「我々の事業は正常化した」と強気の姿勢を示した。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価(米ドル)	177.34 (　09/26　)
52週高値(日付)	292.75 (18/10/02)
52週安値(日付)	124.48 (18/12/26)
時　価　総　額	108,000 (単位:百万ﾄﾞﾙ)
	116,456 (単位:億円)
株価変化率(%)	0.5 (過去6ヶ月間)
	-33.7 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	45.2	(倍)
株価売上高比率	10.6	(倍)
PBR	10.4	(倍)
税前配当利回り(%)	0.36	(直近年率)
配当成長率(%)	6.7	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	28.7	(%)
株式ベータ	1.56	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2018/01	9,714	41	3,210	66	3,047	83	4.82	0.57
2019/01	11,716	21	3,804	19	4,141	36	6.63	0.61

四半期業績

2019/Q2	3,123	—	1,157	—	1,101	—	1.76	0.15
2020/Q2	2,579	-17	571	-51	552	-50	0.90	0.16

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ザイリンクス(XLNX)	ナスダック	半導体製造

ソフトウェアにより回路を変更することができる半導体の大手。データセンターや5G関連の恩恵享受

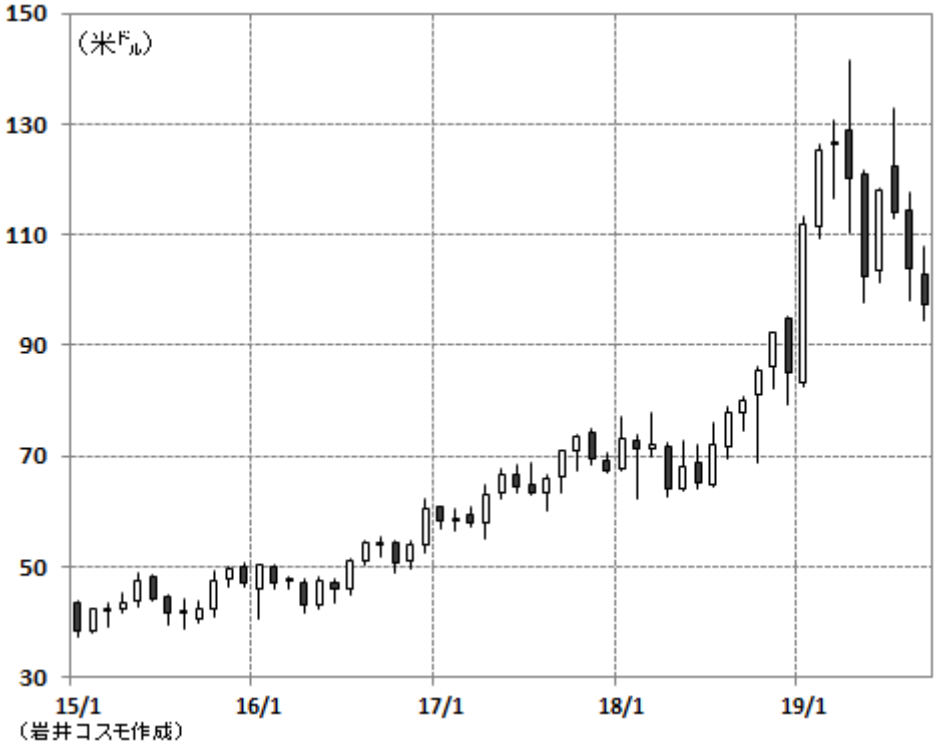
会社概要

ﾕｰｻﾞｰ自身が論理回路をｿﾌﾄｳｪｱで設定することが可能なﾛｼﾞｯｸLSI(大規模集積回路)であるPLD(ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ可能論理ﾃﾞﾊﾞｲｽ)の大手。PLDの中でも機器に組み込まれた状態で回路変更が可能なFPGAの最大手。生産は主に台湾TSMCに委託し、自社生産設備をもたないﾌｧﾌﾞﾚｽﾒｰｶｰ。1984年創業、本社はｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州、従業員数は4,433名(19年3月時点)。

注目ポイント

□**ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰや5G関連の恩恵を享受**：PLD半導体は、回路が固定されてない大規模集積回路であり、ｿﾌﾄｳｪｱにより回路を何度も変更することができる特長を持つ。携帯電話の基地局やﾃﾞｼﾞﾀﾙ家電の試作品向け等に広く使われてきた。近年はﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰの計算処理にもPLDの一種であるFPGAが採用され、用途が拡大中。

□**ﾌｧｰｳｪｲの影響について**：5月中旬に米商務省の措置を受け、ﾌｧｰｳｪｲへの出荷を中止した後、一部製品に関しては7-9月期に出荷を再開したとした。今現在本格的な販売再開の要請を行っているとしたが、ﾌｧｰｳｪｲの売上構成比は1割未満とし、詳細な数字は明らかにしなかった。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価(米ドル)	97.24（09/26）
52週高値(日付)	141.59（19/04/24）
52週安値(日付)	68.76（18/10/24）
時　価　総　額	24,563（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	26,487（単位：億円）
株価変化率(%)	-22.3（過去6ヶ月間）
	21.7（過去1年間）

株価指標(バリュエーション)

実績PER	26.5	(倍)
株価売上高比率	7.6	(倍)
PBR	9.4	(倍)
税前配当利回り(%)	1.52	(直近年率)
配当成長率(%)	2.8	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	38.2	(%)
株式ベータ	0.98	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2018/03	2,467	—	686	—	464	—	1.80	1.40
2019/03	3,059	24	957	39	890	92	3.47	1.44

四半期業績

2019/Q1	684	—	216	—	190	—	0.74	0.36
2020/Q1	850	24	251	16	241	27	0.94	0.37

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ブロードコム(AVGO)	ナスダック	半導体

アップルの有力サプライヤー。IoT（モノのインターネット）拡大の恩恵享受

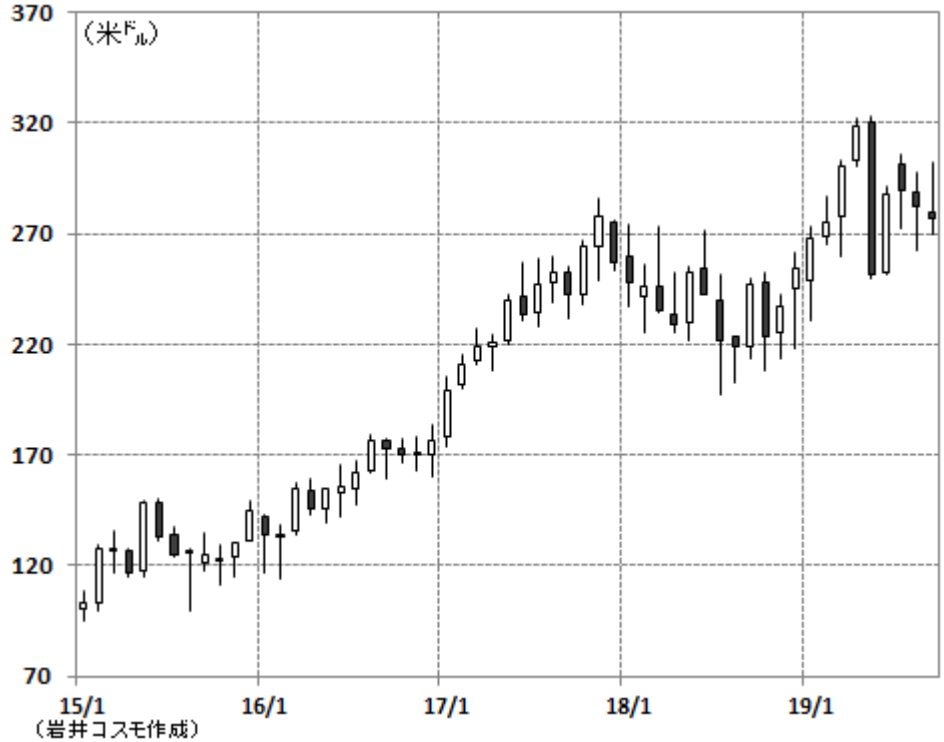
会社概要

半導体製造大手。16年2月にｱﾊﾞｺﾞ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞが旧ﾌﾞﾛｰﾄﾞｺﾑを買収してできた新会社。買収を通じて無線から有線まで通信分野で最も多品種の半導体を手掛ける。中核技術はﾌﾞﾛｰﾄﾞﾊﾞﾝﾄﾞﾓﾃﾞﾑやWiFi/Bluetooth/GPU、ﾈｯﾄﾜｰｸ機器搭載の半導体など。18年11月に企業の基幹システム開発用ｿﾌﾄｳｪｱのCAﾃｸﾉﾛｼﾞｰｽﾞを買収。半導体事業が売上全体の4分3、ｿﾌﾄｳｪｱが4分1の収益構造となった。

注目ポイント

□**「IoT（モノのインターネット化）」や「5Gｽﾏﾎ」の恩恵享受**：5G対応の短距離無線通信のWi-Fiやﾌﾞﾙｰﾄｩｰｽ関連半導体を充実化。あらゆるモノがネットに接続するIoT時代となり、大規模ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰのﾈｯﾄﾜｰｸ機器向けの汎用ASIC（特定用途集積回路）等を中心に同社の高性能半導体の需要拡大が期待される。

□**ｼﾏﾝﾃｯｸの法人部門の買収を発表**：同社は8月8日、ｾｷｭﾘﾃｨ大手のｼﾏﾝﾃｯｸの法人部門を現金107億ﾄﾞﾙで買収すると発表。20年1月までの手続き完了を目指す。買収を通じて年間20億ﾄﾞﾙの増収効果と、1年以内の約10億ﾄﾞﾙの統合によるｺｽﾄ削減を見込むとした。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価（米ドル）	276.91（ 09/26 ）	
52週高値（日付）	323.07（ 19/05/01 ）	
52週安値（日付）	208.23（ 18/10/29 ）	
時　価　総　額	109,842	（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	118,443	（単位：億円）
株価変化率（%）	-6.4	（過去6ヶ月間）
	12.4	（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	29.1	（倍）
株価売上高比率	5.0	（倍）
PBR	5.1	（倍）
税前配当利回り(%)	3.83	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	51.4	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	12.2	（%）
株式ベータ	0.96	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/10	17,636	33	2,383	黒転	1,692	黒転	4.02	4.08
2018/10	20,848	18	5,135	115	12,259	625	28.44	7.00

四半期業績

2018/Q3	5,063	—	1,339	—	1,196	—	2.71	1.75
2019/Q3	5,515	9	865	-35	715	-40	1.71	2.65

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
メルク(MRK)	ニューヨーク	大手製薬

米製薬大手。がん免疫療法薬「キイトルーダ」が好調

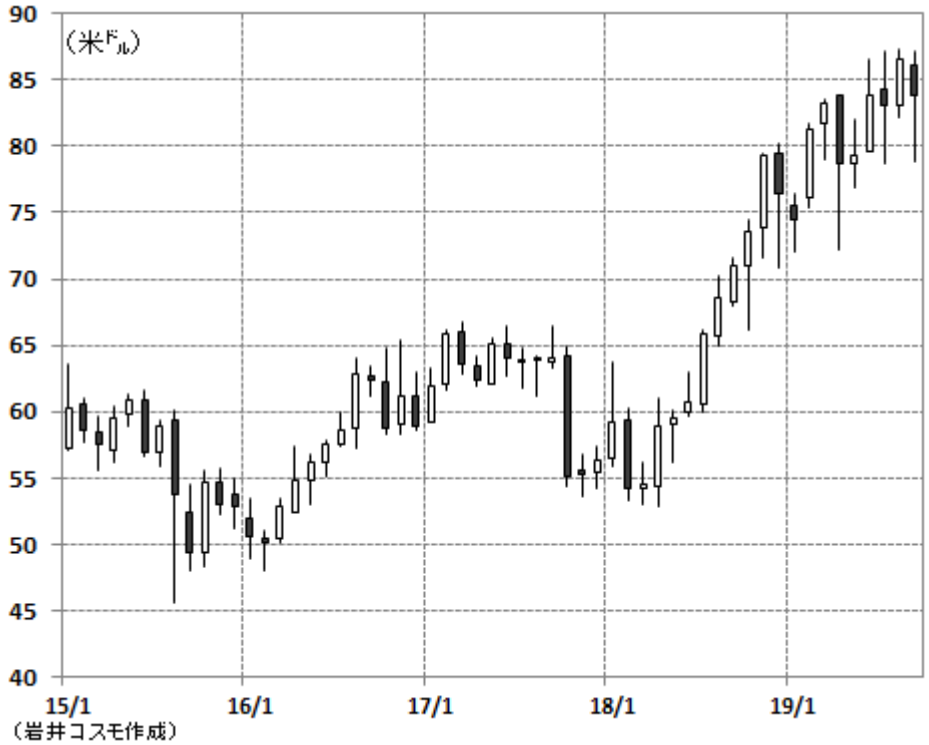
会社概要

米国医薬品売上高規模でﾌｧｲｻﾞｰに次ぐ大手製薬会社。医療用医薬品、ﾜｸﾁﾝ、動物薬など世界140カ国以上の地域で展開。ﾄﾞｲﾂのﾒﾙｸ社の米国事業を第一次大戦時に接収･独立して設立。北米以外ではMSDの商号で統一。日本では2004年に萬有製薬を買収･子会社化。09年に米ｼｪﾘﾝｸﾞ･ﾌﾟﾗｳを買収。2014年に非中核事業として大衆薬部門を独ﾊﾞｲｴﾙに売却。NYﾀﾞｳ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**がん免疫療法薬「キイトルーダ」で脚光**：2014年発売開始の「ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ」は体に備わる免疫の仕組みを使いがんをたたく新しい薬で小野薬品の「ｵﾌﾟｼﾞｰﾎﾞ」のﾗｲﾊﾞﾙ薬。日本では悪性黒色腫や非小細胞肺がん等向けに承認され、中国でも2018年後半に承認を受けた。

□**「キイトルーダ」の急成長がけん引**：19年4-6月期決算は売上高が前年同期比12%増の117.6億ﾄﾞﾙ、純利益が同56%増の26.7億ﾄﾞﾙだった。主力のがん免疫療法薬「ｷｲﾄﾙｰﾀﾞ」の売上高が同58%増の26.3億ﾄﾞﾙとなり、全体を押し上げた。治療できるがんの種類を広げたことが売上高の急拡大につながっている。



株価チャート（ 2015年以降･月足 ）

株価データ

株　価(米ドル)	83.88（ 09/26 ）
52週高値(日付)	87.35（ 19/08/29 ）
52週安値(日付)	66.1（ 18/10/25 ）
時　価　総　額	214,764（単位:百万ﾄﾞﾙ）
	231,580（単位:億円）
株価変化率(%)	1.9（過去6ヶ月間）
	18.6（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	17.4	（倍）
株価売上高比率	4.9	（倍）
PBR	7.8	（倍）
税前配当利回り(%)	2.62	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	14.6	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	31.1	（%）
株式ベータ	0.82	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比(%)	税引前利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比(%)	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2017/12	40,122	1	6,521	40	2,394	-39	0.87	1.89
2018/12	42,294	5	8,701	33	6,220	160	2.32	1.99

四半期業績

2018/Q2	10,465	—	2,086	—	1,707	—	0.63	0.48
2019/Q2	11,760	12	3,259	56	2,670	56	1.03	0.55

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ビザ(V)	ニューヨーク	決済サービス

クレジットカード決済サービス世界最大手。現金から電子決済への移行による恩恵を享受

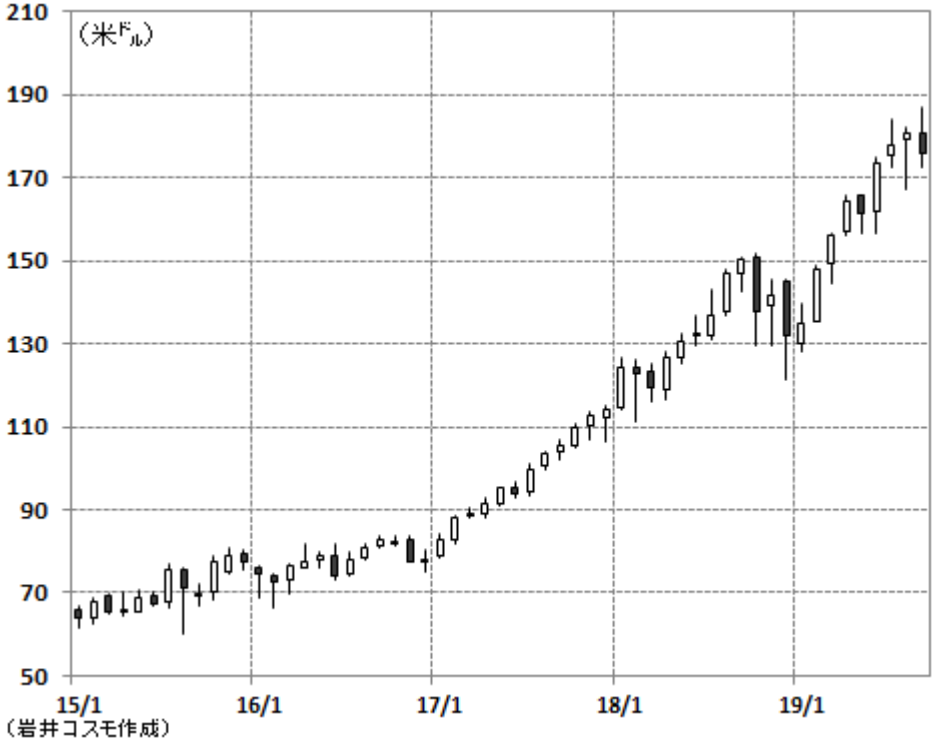
会社概要

ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ決済ｻｰﾋﾞｽ世界最大手。200ｶ国・地域で認証ﾈｯﾄﾜｰｸ「ﾋﾞｻﾞ・ﾈｯﾄ」を展開。ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞやﾌﾟﾘﾍﾟｲﾄﾞｶｰﾄﾞ、ATM決済ｻｰﾋﾞｽも手掛ける。ｶｰﾄﾞ総発行枚数は33.8億枚（19年3月末）。ｶｰﾄﾞの決済ｻｰﾋﾞｽのみを行い、与信業務は銀行が行う仕組みであるため、事業ﾘｽｸが比較的小さい。現金から電子決済への移行による恩恵を享受。NYﾀﾞｳ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**19年4-6月期は8%増収**：19年4-6月期は前年同期比11%増収、純利益が同33%増益。収入の源泉となる総取引高は、主要国である米国で同8%増と堅実な伸び、欧州が同5%増、ｱｼﾞｱが同3%増と続いた。為替変動を除く、19年9月通期の成長率見通しを営業収益で前期比「10%台前半」とした上で、調整後1株利益を「10%台半ばの上限」から「10%台半ばから10%台後半」に上方修正した。

□**ICｶｰﾄﾞ使用なら北米でｻｲﾝ不要に**：18年4月以降、北米ではﾏｲｸﾛﾁｯﾌﾟ搭載のｶｰﾄﾞで、対応する読取装置の支払時にはｻｲﾝが不要となった。ｶｰﾄﾞ利用者の簡便性の向上と加盟店の負担軽減につながり、ｶｰﾄﾞ決済の一層の普及が見込まれる。



株価チャート（ 2015年以降・月足 ）

株価データ

株　価（米ドル）	175.65（　09/26　）
52週高値（日付）	187.05（19/09/09）
52週安値（日付）	121.6（18/12/24）
時　価　総　額	348,475（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	375,760（単位：億円）
株価変化率（%）	13.9（過去6ヶ月間）
	17.1（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	34.0	（倍）
株価売上高比率	15.9	（倍）
PBR	11.8	（倍）
税前配当利回り(%)	0.57	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	21.2	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	41.5	（%）
株式ベータ	1.02	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	営業収益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/09	18,358	22	12,144	54	6,699	12	2.80	0.66
2018/09	20,609	12	12,954	7	10,301	54	4.42	0.88

四半期業績

2018/Q3	5,240	—	2,885	—	2,329	—	1.00	0.21
2019/Q3	5,840	11	3,908	35	3,101	33	1.37	0.25

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ペイパル・ホールディングス(PYPL)	ナスダック	インターネットサービス

オンライン決済サービス大手。安心、簡単、受渡し保証などを武器に勢力拡大中

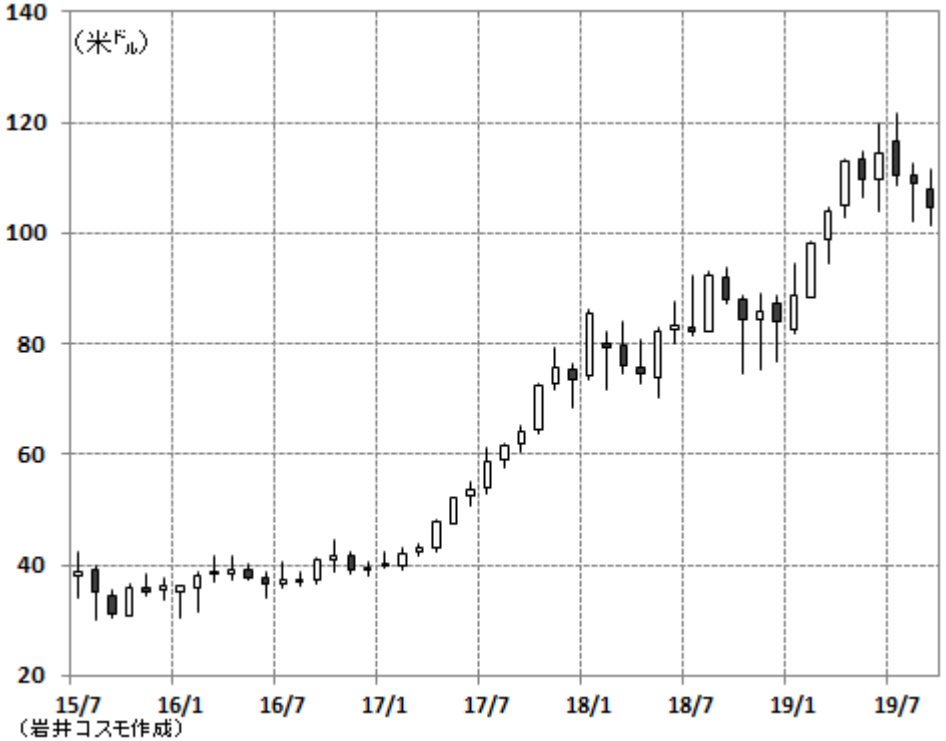
会社概要

98年創業の米オンライン決済サービス大手。02年にイーベイにより買収され、15年7月に分離・独立した。事前登録したクレジットカードや銀行口座を用いてネットで代金決済するサービス等を展開、決済の堅固な安全性や利便性の高さが特徴。18年の取引処理件数は前年比27%増の99億件。世界の100以上の通貨の支払いに対応。地域別売上構成は米国が54%、英国が11%、その他が35%(18年実績)。

注目ポイント

□**高水準の成長性を維持**：19年4-6月期の売上高は前年同期比12%増、純利益は同56%増だった。総決済金額は同24%増の1,724億ドル、取引件数は同28%増の29.7億件と堅調。個人間送金アプリの「ベンモ」による決済金額は同70%増の240億ドルと引き続き高水準の伸びを維持した。

□**業績見通し**：同社は19年度通期の売上高を前期比14～15%増の176～178億ドルと従来の178.5～181億ドルから引き下げた。これに関して会社側は、一部顧客とのシステム連結の難航等を理由に挙げ、「売上高の計上が遅れている問題にすぎず、これらの収入は確実なものであり、実現する」と強気の姿勢を示した。



株価チャート（上場来・月足）

株価データ

株価(米ドル)	104.55 (09/26)
52週高値(日付)	121.48 (19/07/16)
52週安値(日付)	74.67 (18/10/11)
時価総額	123,021 (単位:百万ドル)
	132,654 (単位:億円)
株価変化率(%)	1.4 (過去6ヶ月間)
	17.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	53.4	(倍)
株価売上高比率	7.5	(倍)
PBR	7.6	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	16.1	(%)
株式ベータ	1.13	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ドル)	前同比(%)	営業利益(百万ドル)	前同比(%)	当期利益(百万ドル)	前同比(%)	1株利益(ドル)	配当(ドル)
2017/12	13,094	21	2,127	34	1,795	28	1.47	0.000
2018/12	15,451	18	2,194	3	2,057	15	1.71	0.000

四半期業績

2018/Q2	3,857	—	572	—	526	—	0.44	0.000
2019/Q2	4,305	12	705	23	823	56	0.69	0.000

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
シスコシステムズ(CSCO)	ナスダック	ネットワーク機器

循環型ビジネスに転換を図る企業向けネットワーク機器世界最大手

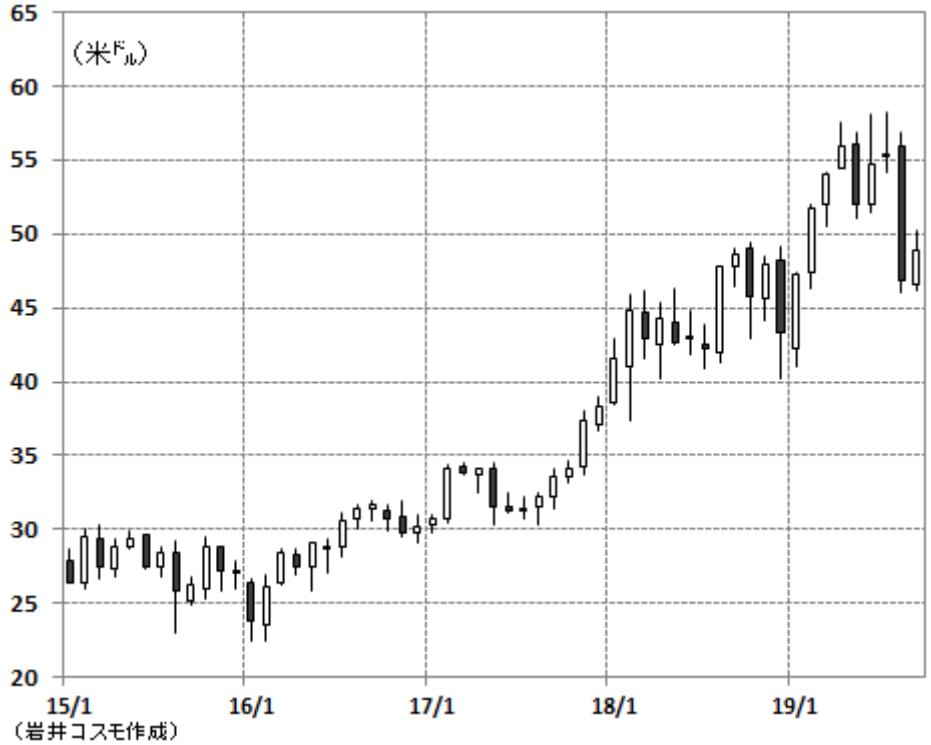
会社概要

ネットワーク機器の世界最大手メーカー。電子メールの送信やネットでの商取引に欠かせないインフラにあたる、スイッチやルーターが主力製品であり、インターネットの中核インフラを支えている。買収活動を通じてケーブルTV用接続機器メーカーや、大手TV会議システム会社を取得し、収益源は多様化、手厚い株主還元を行っているハイテク大手としても知られる。本社はカリフォルニア州、従業員数は74,200名（18年7月時点）。

注目ポイント

□**19年5-7月期業績**：売上高は前年同期比5%増の134.3億ドル、純利益は同42%減の22.1億ドルだった。製品販売とサービス収入は増加したものの、15億ドル相当の税関連費用を計上した影響で大幅な最終減益となった。それら一部項目を除く調整後1株利益は同19%増の0.83ドルと市場予想の0.81ドルを上回った。

□**光通信機器メーカーの買収を発表**：19年7月高速の光相互接続技術を得意とする、通信機器の米アシアカ・コニュニケーションズを約26億ドルで買収すると発表。ライバル中国ファーウェイが苦戦する中、5G時代に備えて光通信関連事業を強化する。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価（米ドル）	48.83	（09/26）
52週高値（日付）	58.25	（19/07/16）
52週安値（日付）	40.25	（18/12/24）
時価総額	207,298	（単位：百万ドル）
	223,529	（単位：億円）
株価変化率（%）	-8.1	（過去6ヶ月間）
	1.0	（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	17.7	（倍）
株価売上高比率	4.2	（倍）
PBR	6.2	（倍）
税前配当利回り(%)	2.87	（直近年率）
配当成長率(%)	9.7	（過去1年間）
株主資本利益率(ROE)	30.3	（%）
株式ベータ	1.13	（対S&P500）

通期業績

決算期	売上高（百万ドル）	前同比（%）	営業利益（百万ドル）	前同比（%）	当期利益（百万ドル）	前同比（%）	1株利益（ドル）	配当（ドル）
2018/07	49,330	3	12,309	3	110	-99	0.02	1.24
2019/07	51,904	5	14,219	16	11,621	10,465	2.61	1.36

四半期業績

2018/Q4	12,844	—	3,346	—	3,803	—	0.81	0.33
2019/Q4	13,428	5	3,690	10	2,206	-42	0.51	0.35

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
パロアルト・ネットワークス(PANW)	ニューヨーク	インターネットセキュリティ

次世代ファイアウォール機器専業大手。インターネットセキュリティ関連の代表格

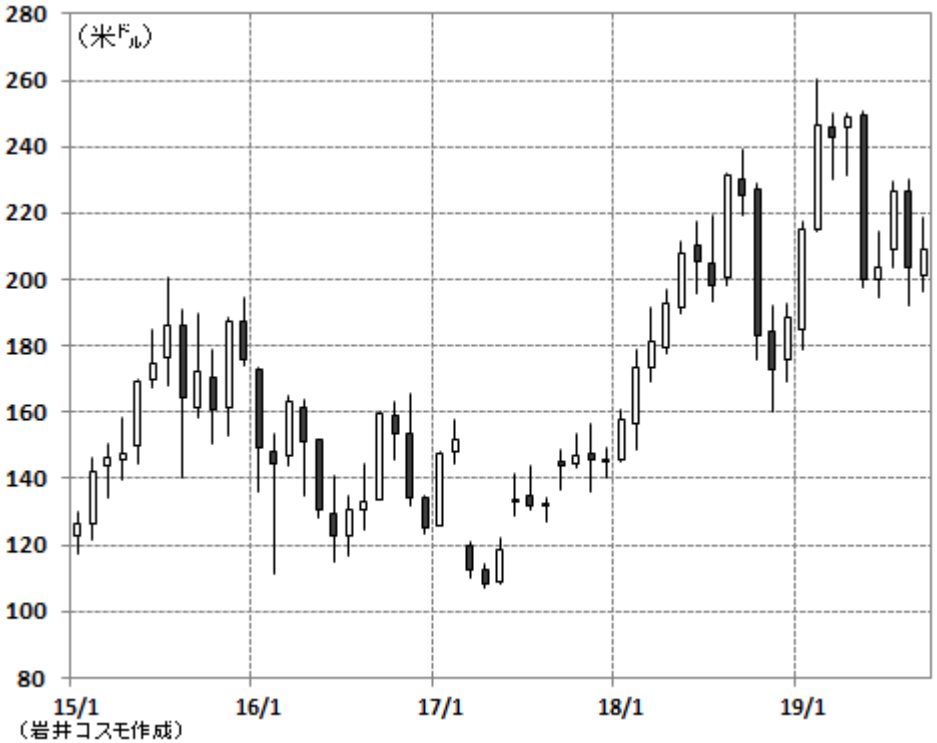
会社概要

2005年設立の「次世代ファイアウォール」機器の専業大手。高度なソフトウェアが組み込まれた製品は、インターネット・セキュリティ上の「ファイアウォール(防火壁)」となり、外部ネットワークからの攻撃や不正なアクセスに対して自分達のネットワークやコンピュータを防御する役割を担う。次世代のファイアウォールの特徴は、包括的なセキュリティ対策を高速処理で行う点にある。本社はカリフォルニア州サンタクララ。

注目ポイント

□**セキュリティ対策は企業のIT投資の最優先事項**：不正アクセスによる個人情報・顧客情報の流出により、米国ではトップが引責辞任する等、各社対策強化に追われている。同社は専業の強みを活かしてネットワーク機器大手からシェアを奪いながら急成長。全世界で6万団体超の顧客を抱え、日本ではインターネットイニシアティブ、東京大学、サイバーエージェント、KDDI等に導入実績あり。

□**クラウドセキュリティサービス強化**：顧客のクラウド利用増加に伴い、アマゾンのAWSやマイクロソフトのオフィス365等のクラウド・コンピューティング環境のセキュリティサービスを拡充。新規顧客の獲得と同時に、既存顧客からの収入拡大も続いている。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株価(米ドル)	208.79（09/26）
52週高値(日付)	260.5（19/02/27）
52週安値(日付)	160.08（18/11/20）
時価総額	20,251（単位:百万ドル）
	21,836（単位:億円）
株価変化率(%)	−12.8（過去6ヶ月間）
	−7.5（過去1年間）

株価指標(バリュエーション)

実績PER	N/A	(倍)
株価売上高比率	6.8	(倍)
PBR	12.7	(倍)
税前配当利回り(%)	無配	(直近年率)
配当成長率(%)	—	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	−5.9	(%)
株式ベータ	0.82	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ドル)	前同比(%)	営業利益(百万ドル)	前同比(%)	当期利益(百万ドル)	前同比(%)	1株利益(ドル)	配当(ドル)
2018/07	2,274	29	−104	赤継	−122	赤継	−1.33	0.00
2019/07	2,900	28	−54	赤継	−82	赤継	−0.87	0.00

四半期業績

2018/Q4	659	—	17	—	7	—	0.07	0.00
2019/Q4	806	22	−10	赤転	−21	赤転	−0.22	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
ロッキード･マーティン(LMT)	ニューヨーク	防衛元請

防衛元請の世界最大手。海外向け輸出の増加期待

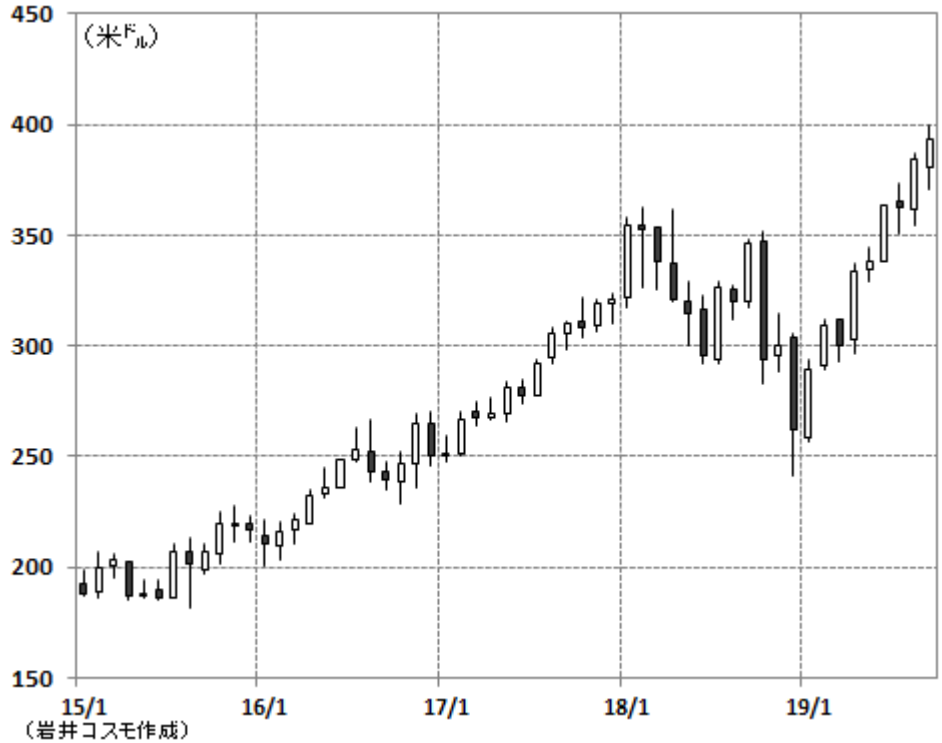
会社概要

世界最大の防衛元請企業。戦闘機が主力の「航空」部門、衛星や宇宙船を手掛ける「宇宙システム」、「情報システム」、「ミサイル･火器」、戦艦やヘリ搭載の武器やﾚｰﾀﾞｰを製造する「ﾐｯｼｮﾝ･システム」の5つの部門からなる。15年11月にヘリ製造のｼｺﾙｽｷｰを買収、16年8月に「情報システム」を分離。18年売上高構成の70%が米政府向け、外国政府向けを含む海外が28%、米民間向け･その他は2%。

注目ポイント

□**次期主力戦闘機の量産化による成長期待**：米･英･日で次期主力戦闘機となる「F-35ﾗｲﾄﾆﾝｸﾞⅡ」の主契約企業として量産化が進み、さらなる航空部門の拡大が期待される。他部門の好調もあり、今19年の増収率は＋8～11%と見込み、本業の稼ぎを示す営業ｷｬｯｼｭﾌﾛｰは18年比倍増の76億ﾄﾞﾙ以上の見通し。

□**米国防予算拡大の可能性**：7月22日に米大統領と議会指導部が合意した2020、21会計年度（10月1日から9月30日）の予算大枠の中で国防支出の限度額を7,380億ドル、7,405億ドルとし、19年度の国防予算（7,160億ドル）比で増額とされる見込みが強まった。



株価チャート（2015年以降･月足）

株価データ

株価（米ドル）	392.92（09/26）
52週高値（日付）	399.96（19/09/17）
52週安値（日付）	241.2（18/12/26）
時価総額	110,960（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	119,648（単位：億円）
株価変化率（%）	33.7（過去6ヶ月間）
	13.5（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	18.8	（倍）
株価売上高比率	1.9	（倍）
PBR	38.7	（倍）
税前配当利回り(%)	2.44	（直近年率）
配当成長率(%)	10.0	（過去1年間）
株主資本利益率(ROE)	358.2	（%）
株式ベータ	0.86	（対S&P500）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/12	49,960	—	6,744	—	1,963	—	6.75	7.46
2018/12	53,762	8	7,334	9	5,046	157	17.59	8.20

四半期業績

2018/Q2	13,398	—	1,795	—	1,163	—	4.05	2.00
2019/Q2	14,427	8	2,008	12	1,420	22	5.00	2.20

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名（ティッカー）	上場市場	セクター
ウォルマート(WMT)	ニューヨーク	大規模小売店

ネット販売を強化する世界最大の大型ディスカウント･チェーン

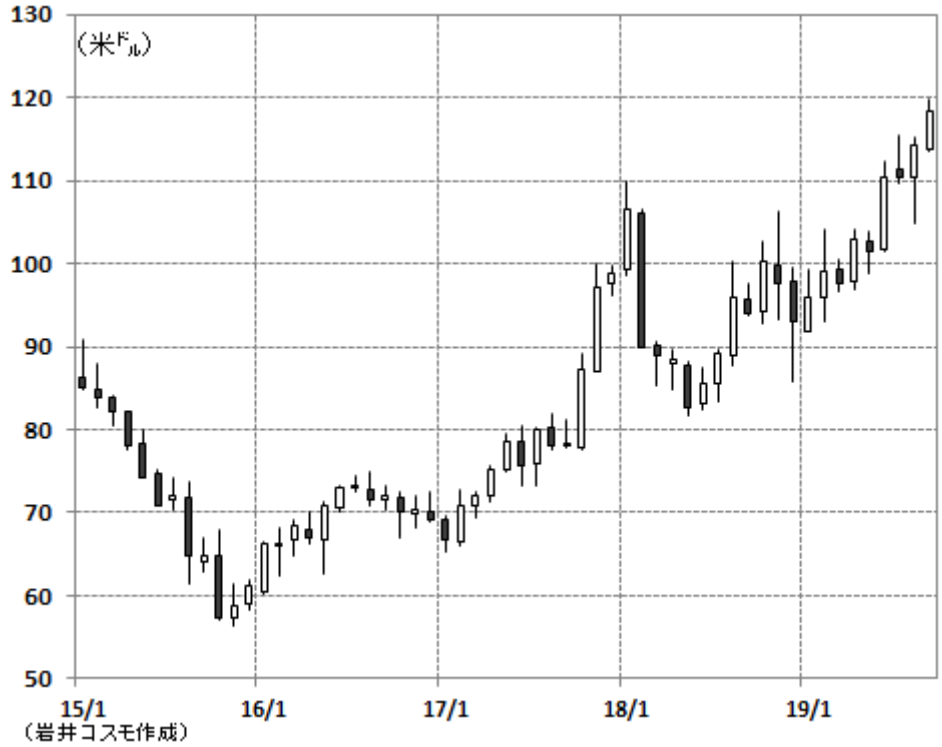
会社概要

小売ﾁｪｰﾝ店運営で世界最大手。大型店舗の「ｳｫﾙﾏｰﾄ」と会員制倉庫型の「ｻﾑｽﾞ･ｸﾗﾌﾞ」、海外部門からなる。「ｴﾌﾞﾘﾃﾞｰ･ﾛｳ･ﾌﾟﾗｲｽ（毎日お買い得）」で知られる価格訴求力を武器に集客力を高める戦略が特色。日本では西友を300店舗以上を展開。NYﾀﾞｳ工業株平均構成銘柄。創業者一族が株式の半分を保有。45年連続の増配実績を持ち、S&P500配当貴族指数にも属す。

注目ポイント

□**大量購買力に基づく安さが売り**：米国で150万人、海外で70万人を雇用し、ｳｫﾙﾏｰﾄとｻﾑｽﾞ･ｸﾗﾌﾞの国内売上の18年の米小売売上（自動車、飲食除く）に占める割合は9%と米経済と大きな影響力がある。大量に安く仕入れて安く売る事業ﾓﾃﾞﾙを構築した代表企業。

□**店舗の再構築とネット強化が奏功**：近年はﾈｯﾄ分野を強化。2016年に米ﾈｯﾄ通販大手ｼﾞｪｯﾄを、18年8月にはｲﾝﾄﾞのﾈｯﾄ通販最大手ﾌﾘｯﾌﾟｶｰﾄを買収。実店舗をﾈｯﾄの配送拠点にしたり、受取場所にしたり、再構築を図り、ｱﾏｿﾞﾝに対抗。ﾈｯﾄとの相乗効果で米既存店売上（燃料除く）は足下、前年同期比3%前後と堅調に推移。



株価チャート（ 2015年以降･月足 ）

株価データ

株価（米ドル）	118.3（ 09/26 ）
52週高値（日付）	119.83（ 19/09/24 ）
52週安値（日付）	85.78（ 18/12/24 ）
時価総額	336,479（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	362,825（単位：億円）
株価変化率（%）	21.7（過去6ヶ月間）
	25.7（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	24.2	（倍）
株価売上高比率	0.7	（倍）
PBR	4.8	（倍）
税前配当利回り(%)	1.79	（ 直近年率 ）
配当成長率(%)	1.9	（ 過去1年間 ）
株主資本利益率(ROE)	18.2	（%）
株式ベータ	0.78	（ 対S&P500 ）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	営業利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2018/01	500,343	3	20,437	−10	9,862	−28	3.28	2.04
2019/01	514,405	3	21,957	7	6,670	−32	2.26	2.08

四半期業績

2019/Q2	128,028	—	5,750	—	−861	—	−0.29	0.52
2020/Q2	130,377	2	5,583	−3	3,610	黒字転換	1.26	0.53

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ディズニー(DIS)	ニューヨーク	娯楽・メディア

世界的な娯楽・メディア企業。映画のヒットから始まるコンテンツ収入の相乗効果を発揮

会社概要

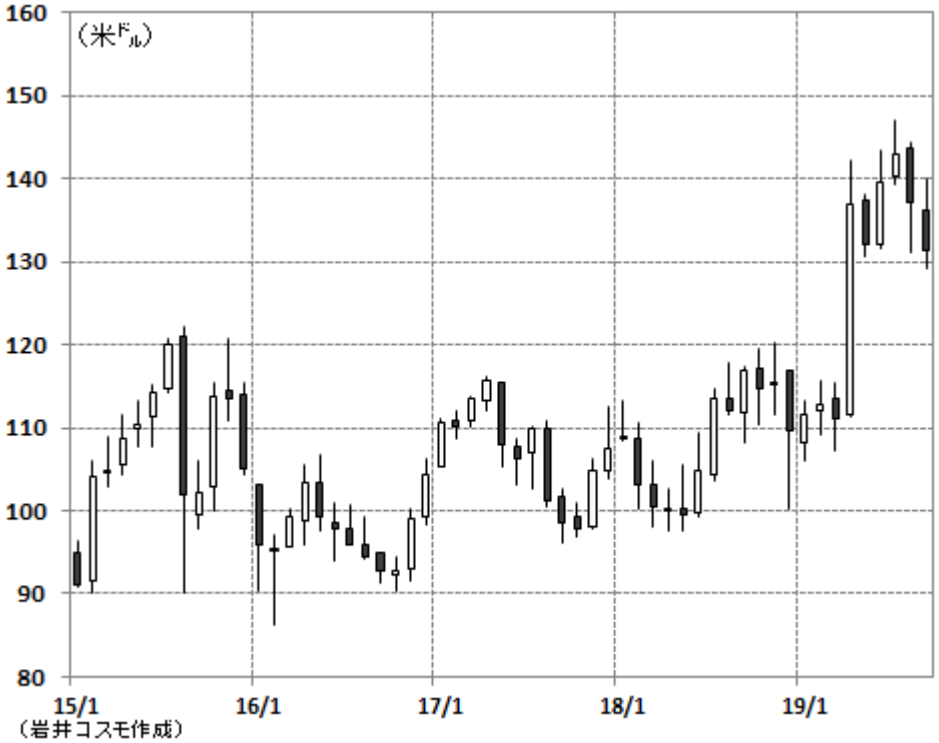
1923年設立の世界的な一大娯楽・ﾒﾃﾞｨｱ企業。「ﾐｯｷｰﾏｳｽ」等のｷｬﾗｸﾀｰを映画/ｱﾆﾒ化で世に送り、商品化・ﾗｲｾﾝｽ管理まで手掛けるほか、ﾃｰﾏﾊﾟｰｸやホテルを米国等各地で展開。ﾒﾃﾞｨｱでは米3大ﾈｯﾄﾜｰｸのABCを保有。19年3月に21世紀ﾌｫｯｸｽの映画事業を買収。売上構成（前期）はﾊﾟｰｸ&物販41%、ﾒﾃﾞｨｱ37%、映画製作・興行17%、映像配信等&国際6%。NYﾀﾞｳ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**映画のﾋｯﾄにより2次利用の相乗効果生む**：「ｱﾅと雪の女王」や「ｽﾀｰ･ｳｫｰｽﾞ」、「ｱﾍﾞﾝｼﾞｬｰｽﾞ」をはじめ人気ｺﾝﾃﾝﾂを抱える。人気映画のｺﾝﾃﾝﾂの2次利用の範囲は広く、DVD販売やｷｬﾗｸﾀｰ商品、ﾃｰﾏﾊﾟｰｸのｱﾄﾗｸｼｮﾝ導入など新ﾋﾞｼﾞﾈｽ派生の好循環を生む。

□**動画配信「ﾃﾞｨｽﾞﾆｰ･ﾌﾟﾗｽ」を11月に開始**：月額6.99ﾄﾞﾙで動画配信ｻｰﾋﾞｽを米国で開始予定。加入者の当初目標は6～9千万人。傘下の映画・ﾄﾞﾗﾏの配信のほかｵﾘｼﾞﾅﾙ番組も制作。

□**映画の新作ﾗｲﾝﾅｯﾌﾟが充実**：「X-ﾒﾝ」、「ｽﾊﾟｲﾀﾞｰﾏﾝ」ｼﾘｰｽﾞ、「ﾗｲｵﾝｷﾝｸﾞ実写版」、「ｱﾅと雪の女王2」等が年内米国で公開予定。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価（米ドル）	131.27（09/26）
52週高値（日付）	147.15（19/07/29）
52週安値（日付）	100.35（18/12/24）
時　価　総　額	236,467（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	254,982（単位：億円）
株価変化率（%）	19.0（過去6ヶ月間）
	13.1（過去1年間）

株価指標（バリュエーション）

実績PER	23.8	（倍）
株価売上高比率	3.2	（倍）
PBR	2.6	（倍）
税前配当利回り(%)	1.34	（直近年率）
配当成長率(%)	4.8	（過去1年間）
株主資本利益率(ROE)	18.0	（%）
株式ベータ	0.90	（対S&P500）

通期業績

決算期	売上高（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	税引前利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	当期利益（百万ﾄﾞﾙ）	前同比（%）	1株利益（ﾄﾞﾙ）	配当（ﾄﾞﾙ）
2017/09	55,137	-1	13,788	-7	8,980	-4	5.69	1.56
2018/09	59,434	8	14,729	7	12,598	40	8.36	1.68

四半期業績

2018/Q3	15,229	—	3,854	—	2,916	—	1.95	0.00
2019/Q3	20,245	33	2,018	-48	1,760	-40	0.97	0.00

（会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成）

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
コカ・コーラ(KO)	ニューヨーク	飲料

50年以上の連続増配実績を有する世界を代表する大手飲料メーカー

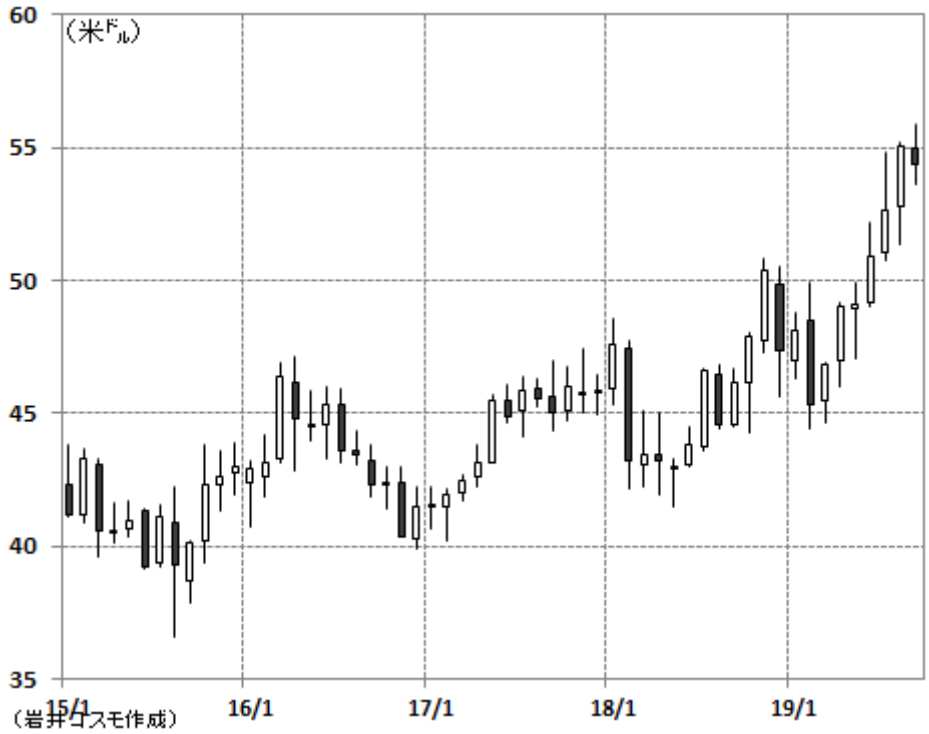
会社概要

世界的な清涼飲料水ﾒｰｶｰ。世界200超の国や地域で500以上の非ｱﾙｺｰﾙ飲料ﾌﾞﾗﾝﾄﾞを製造･販売。世界販売数量の7割前後を炭酸飲料が占める。世界各地の瓶詰め(ﾎﾞﾄﾘﾝｸﾞ)会社に飲料の原液を販売し、代表商品の｢ｺｶ･ｺｰﾗ｣の原液のﾚｼﾋﾟは、門外不出とされる。筆頭株主はﾊﾞﾌｪｯﾄ氏率いるﾊﾞｰｸｼｬｰ･ﾊｻｳｪｰ(出資比率9%)。本社はｼﾞｮｰｼﾞｱ州ｱﾄﾗﾝﾀ、NYﾀﾞｳ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ力のあるｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ企業**：販売数量の8割が米国外とｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ化が進んだ企業であり、ｲﾝﾀｰﾌﾞﾗﾝﾄﾞ社調べのﾌﾞﾗﾝﾄﾞ力は飲料･食料品ﾒｰｶｰでﾄｯﾌﾟ。飲料ﾌﾞﾗﾝﾄﾞには｢ｺｶ･ｺｰﾗ｣、｢ﾀﾞｲｴｯﾄｺｰｸ｣、｢ﾐﾆｯﾂﾒｲﾄﾞ｣、｢ﾊﾟﾜｰｴｲﾄﾞ｣、｢ﾌｧﾝﾀ｣、｢ｽﾌﾟﾗｲﾄ｣等のﾌﾞﾗﾝﾄﾞがある。

□**長年の増配実績と世界成長に沿った長期目標**：これまで55年連続の増配実績を持ち、同銘柄はS&P500配当貴族指数にも属す。会社が掲げる長期目標(通貨変動除く)は、実質年間増収率+4～6%、1株利益成長率+7～9%等とし、世界経済の成長に沿った堅調なものとなっている。資本政策では必要な投資と同時に現金収支の改善にも取り組んだ末の継続増配にも、優先事項となっている。



株価チャート（2015年以降･月足）

株価データ

株　価(米ドル)	54.39 (　09/26　)
52週高値(日付)	55.92 (19/09/04)
52週安値(日付)	44.25 (18/10/12)
時　価　総　額	232,573 (単位:百万ﾄﾞﾙ)
	250,784 (単位:億円)
株価変化率(%)	16.7 (過去6ヶ月間)
	18.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	25.2	(倍)
株価売上高比率	6.6	(倍)
PBR	12.8	(倍)
税前配当利回り(%)	2.94	(直近年率)
配当成長率(%)	3.2	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	38.5	(%)
株式ベータ	0.71	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	営業利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2017/12	35,410	-13	7,599	-10	1,248	-81	0.29	1.48
2018/12	31,856	-5	8,700	18	6,434	416	1.50	1.56

四半期業績

2018/Q2	9,421	—	2,766	—	2,316	—	0.54	0.39
2019/Q2	9,997	6	2,988	8	2,607	13	0.61	0.40

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社　名（ティッカー）	上場市場	セクター
ネクステラ・エナジー(NEE)	ニューヨーク	公益(電力・ガス)

風力などの環境配慮型の発電に特化する電力会社

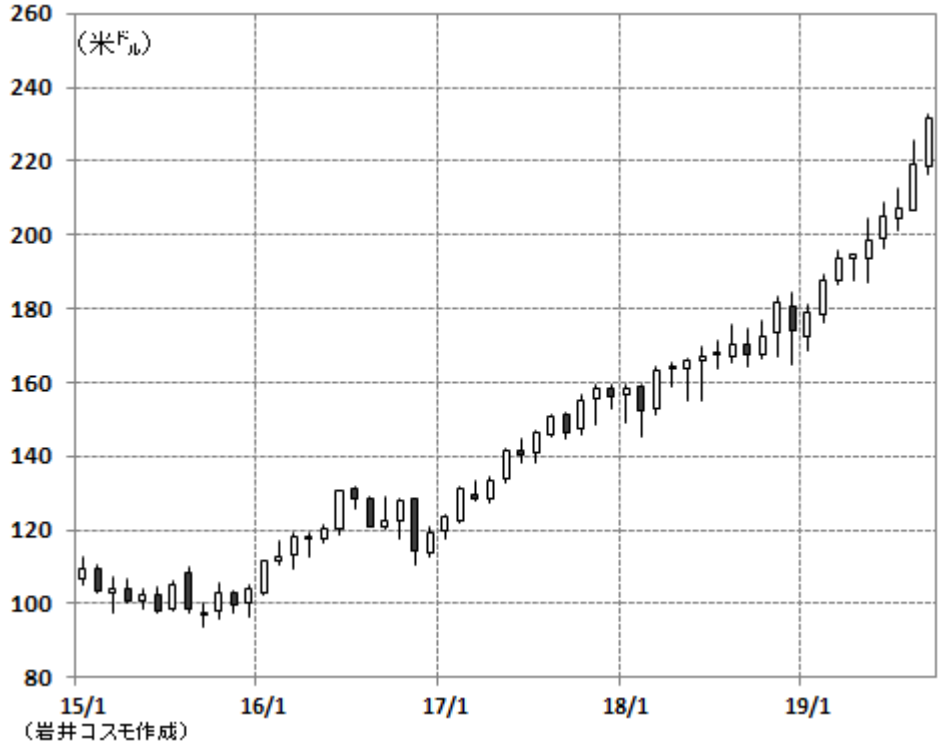
会社概要

再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰ等の発電・販売を手掛ける持株会社。風力、太陽光、液化天然ｶﾞｽによる環境負荷の小さい発電所を中心に運営し、子会社を通じて複数の原子力発電所も保有する。持株会社は主に、ﾌﾛﾘﾀﾞﾊﾟﾜｰ&ﾗｲﾄ(FPL)とﾈｸｽﾃﾗ・ｴﾅｼﾞｰ・ﾘｿｰｼｰｽﾞ(NEER)から構成される。持株会社のﾙｰﾂであるFPLは1925年創業、1950年にNY市場に上場。2010年に持株会社「ﾈｸｽﾃﾗ・ｴﾅｼﾞｰ」を設立。

注目ポイント

□**環境配慮型発電に特化**：売上高のおよそ3割を占めるNEERはより環境配慮型の発電に注力している。NEERの発電量の64%が風力発電、11%が太陽光発電と全発電量の4分の3が再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰに占められている。風力や太陽光発電の発電ｺｽﾄは年々低下してきており、経済合理性の観点からも注目を集めている。

□**ESG投資でも注目**：近年、環境配慮や企業統治の優れた企業に投資する「ESG投資」が活発化しており、これらの対応が重要視される。同社はS&PのESG評価でも、ｾｸﾀｰ最高の評価を受けるなど、機関投資家の評価も高く、今後も環境に配慮した取組みを続ける。



株価チャート（2015年以降・月足）

株価データ

株　価(米ドル)	231.72（　09/26　）
52週高値(日付)	232.74（19/09/26）
52週安値(日付)	164.26（18/09/27）
時　価　総　額	113,253（単位：百万ﾄﾞﾙ）
	122,121（単位：億円）
株価変化率(%)	19.5（過去6ヶ月間）
	39.9（過去1年間）

株価指標(バリュエーション)

実績PER	28.9	(倍)
株価売上高比率	6.2	(倍)
PBR	3.2	(倍)
税前配当利回り(%)	2.16	(直近年率)
配当成長率(%)	12.7	(過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	9.8	(%)
株式ベータ	0.52	(対S&P500)

通期業績

決算期	売上高(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	税前利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	当期利益(百万ﾄﾞﾙ)	前同比(%)	1株利益(ﾄﾞﾙ)	配当(ﾄﾞﾙ)
2017/12	17,173	6	4,663	7	5,380	85	11.39	3.93
2018/12	16,727	-3	7,352	58	6,638	23	13.88	4.44

四半期業績

2018/Q2	4,063	—	913	—	781	—	1.61	1.11
2019/Q2	4,970	22	1,263	38	1,234	58	2.56	1.25

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

株式投資に関するご留意事項

◆手数料等について

■国内株式
・国内株式の売買には、約定代金に対して最大１．２６５％（税込）の委託手数料が必要となります。
※委託手数料が２，７５０円に満たない場合は２，７５０円
■外国株式
・国内取次手数料

約定代金が５．０万円以下の場合	約定代金の１６．５％（税込）
約定代金が５．０万円超５０万円以下の場合	８，２５０円（税込）
約定代金が５０万円超の場合	最大で約定代金の１．１％ ＋ ２，７５０円（税込）

・現地諸費用：外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。
・「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。
■新規公開株式
・新規公開株式を購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

◆主なリスクについて

株価変動リスク	政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。
新規公開株式にかかるリスク	新規公開株式は、国内外の事業会社が発行する株式であり、金融商品取引所への上場後は、株式相場の変動や当該事業会社等の信用状況に対応して価格が変動すること等により、損失が生じるおそれがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。
流動性リスク	流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

※信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の３０％以上で、かつ１００万円以上が必要です。
また、信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

当社が取扱う商品等は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。

商号等：岡安証券株式会社　金融商品取引業者　近畿財務局長(金商)第８号　加入協会：日本証券業協会